

ぬま た

広報

public relations
Numata
[こうほう・ぬまた] Jan.2007 No.505

1

賀
正



沼田町公式ホームページ

<http://town.numata.hokkaido.jp>

沼田小学校 5・6年生（亥年生まれ）

新年 あけまして おめでとうございます



沼田町長 西田 篤正

町

民の皆様、明けましておめでとうございます。平成十九年の新しい年を町民の皆様と共に迎えられますことを心より喜び申し上げます、ここに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

沼田町は、平成十七年に策定した「我が町再生プラン」に基づき自立の道を選択し、町民の皆様の深いご理解をいただき町政を進めた結果、町政の運営は、地方自治体として極めて順調に推移しているところであります。

この間、町民の皆様には直接、痛みを伴う行財政改革に

もかわらず、あたたかいご理解とご協力を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。

昨年を顧みますと、本町の基幹産業である農業（水稻）は、稲の生育に重要な七月、八月にかけての高温と日照量に恵まれ、昨年に引き続き二年連続の大豊作となりました。

しかしながら、地産地消の運動、道産米の見直しキャンペーン等もあって、消費改善のきざしが見られたとは言え国民の米に対する消費量は増えず、低迷する米価は米作農家にとって相変わらず厳しい状況となっております。

又、現在政府によって進められようとしているオーストラリアとの自由貿易協定（FTA）を柱とする経済連携協定（EPA）交渉では、「重要品目に例外化を明記しない形」での交渉入りが予想されるなど、極めて残念な状況になっており、北海道農業の崩壊をもたらす危険性を抱えております。

農業にとって逆風の中ではありますが、沼田産米の上位格付けや、新たな産地指定を得て、より安心・安全で良食味米の「売れる米作り」に、行政として知恵をしぼり、関係者と共に汗を流し地域農業の再生に向け努力してまいります。

一方、商工業においては、中心商店街の空洞化、さらには町外大型ディスカунツト店による購買客の流失、個人消費の伸び悩みなど、地元商工振興にとつては、非常に厳しい状況となっております。

このような中、町民の皆さんのご理解をいただきながら、将来に向けた新たな発展要素として期待される沼田町就業支援センターの開設に向

け、国との協議や実習農場等の具体的な準備を進めているところであり、今後におきましても安全・安心に最大限の努力を払い万全を期してまいります。更には地元企業の育成と新たな企業誘致活動を積極的に推進し、雇用機会の創出と商工業の活性化に向け、商工関係者と共にさらなる振興策を模索してまいります。

今、地方自治を取りまく状況は極めて厳しく、国と地方の税財源等を見直す三位一体改革・新地方交付税の算定見直しは、地方の実情を無視した田舎切捨ての厳しい改革であり、財源保障と財源調整を担う地方交付税の否定につながり、地域間格差を増長するものであります。加えて少子高齢化の進展による人口の減少は、地方交付税等の削減と相まって、特色あるまちづくりを進める地方自治体の行財政運営を更に困難にするものと考えます。

又、平成十二年の地方分権一括法の施行により、新たな一歩を踏み出した地方分権改革は、今や本格的な実行の段階を迎え、地方公共団体にと

って自己責任自己決定の原則のもと、自主性の高い行政主体として、町として何が出来るかを考え、地域の個性を競い合う自主自律のまちづくりを住民とのパートナーシップ（協働）で進めてまいります。

本町の恵まれた自然環境と歴史や伝統を守り、夜高あんどんやホテルの里づくりで代表される観光の素材を大切に、二十一世紀に向け新しい文化を創造し、沼田式雪山センタープロジェクトをはじめとする懸案の事業を推進しながら、農業と商工業の均衡ある発展を図り、小さくてもキラリ光るまちづくりを推進してまいります。

最後になりますが、この極めて厳しい時代、町民皆様と力を合わせ、「住んでよかった」未来に向って「住んでもらいたい」ぬまたを実現化する為、町づくりに懸命の努力をいたしてまいります。今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

更なる議会活動の 充実をめざして

沼田町議会議長

吉田 好宏



新年明けましておめでとう
ございます。平成十九年の輝
かしい新年を、ご家族健康で
迎えられましたことを心から
お慶び申し上げます。

昨年沼田町は基幹産業であ
ります農業では水稲作柄は低
価格ながら二年連続の豊作と
なりましたことに安堵してお
ります。

また、町の大きな話題とな
りました「沼田町就業支援セ
ンター」住民の皆様説明を
申し上げ、ご理解を頂き、実
習農場建設に着手することが
でき、本年の利用に向け準備
を進められております。

この施設の説明会・懇談
会・議会を通じて、町民の町
政に対する真剣な討論がなさ
れたところであります。

現在我が町は、過疎化、少
子化、高齢化、交付税削減に
よる財政の圧縮等々、益々厳
しい状況の中にありますが、
今こそ町民と行政が手を取り
合い「協働」で町づくりを進
め、将来への活路を見出して
いくべきと考えております。

議会としても、本年四月に
は、統一地方選挙が予定され、
五月から定数を十三名から十
名としてスタートします。
減員により、皆様の声が届

きずらくなることや、町政に
対するチェック機能が甘くな
ること等が心配されますが、
議員独自による「議員セミナ
ー（勉強会）」の開催や、研
修を行い、議員個々の資質の
向上と議会の更なる活性化を
進めております。

また、近隣市町との連携に
ついては、北空知議会議長連
絡協議会や、副議長の会等で
情報交換を行い、行政との連
携を図りながら進めて参りた
いと思います。

本町においては、厚生病院
の存続や沼田高校の存続、駅
前再開発や、農業政策問題な

ど、数多くの問題が残されて
おりますが、今後も住民の立
場に立った、身近で目に見え、
地域の声が町政に反映される
議会づくりを目指し、町民皆
様と共に「協働の町づくり」
を進めていく所存であります
ので、変わらぬご指導・ご支
援を賜りますよう、年頭のご
あいさつと致します。



豊かな資源を生か した教育を・・・

沼田町教育委員会

教育委員長

植木 和美



新年あけましておめでとう
ございます。平成十九年の新
春を健やかに、ご家族おそ
いでお迎えのことと、心より
お慶び申し上げます。

本町の教育行政につきまして
は、町長をはじめ町議会の
深いご理解と、町民の皆様の
積極的なご参加とご協力によ
りまして、学校教育や社会教
育、社会体育などそれぞれの
分野で成果を収めさせていた
だき、深く感謝を申し上げます。

さて、昨年は学校という教
育現場でのいじめとそれを苦
に自ら死を選ぶという痛まし
い事件が相次いで発生し、大
きな社会問題となりました。

今私たちがすべきことは、救
いを求める子供のサインを見
落とすことのないよう学校や
家庭、地域、教育委員会がお
互いに情報を共有しながら、
一人ひとりが当事者意識を持
ち、解決していく環境を早急
に整えることが必要です。沼
田中学校では、生徒総会で
「いじめ撲滅のアピール」が
され、「いじめは卑怯なこと、
やってはいけないこと」とい
うことをお互いに自覚し、元
気で活発な学校をつくろうと
呼びかけを行っております。子
供たちがいじめの問題に前向
きに取り組んでいることはす
ばらしいことであり、その成
果に期待するところです。

また、「教育の憲法」とさ
れる教育基本法が改正されま
した。「公共の精神」や「伝
統と文化を尊重」、「国と郷土
を愛する態度」など新しい規
定が盛り込まれ、「個」から
「公」の重視へと教育の転換
が図られようとしています。
その解釈をめぐって様々な論
評がありますが、教育の現場
にどのような形でおろされて
くるのか、今後注視しなければ
ならないと思っています。
いずれにしても教育の改革は
急ピッチに推進されるものと思
われます。

少子高齢化や過疎化による
人口減、地方交付税の削減な
どわが町を取巻く環境は厳し
い状況にありますが、本町に
は農業、雪、化石、蛭、夜高
あんどんなど豊かな自然に恵
まれた教育資源があります。
それらを活用した教育の推進
に努めることによって、郷土
を愛する心や命の尊厳を学ん
でくれることを期待していま
す。

結びに、本年が実り多い年
となりますことと、町民の皆
様のご健勝とご多幸をお祈り
申し上げます、新年のごあいさ
つと致します。



2007 年頭のごあいさつ

「安全・

安心を守る」

沼田警察署長

清水 博明



沼田町の皆さん、新年明けましておめでとございます。皆様方には、「ご家族共々清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。沼田警察署長として二年目となり、昨年は交通安全活動や夜高あんどん祭り等の行事を一通り経験させて頂くとともに警察署の運営も着実に進行得ましたことは、西田町長さんをはじめ役場、町議会、商工会、農協等各界、団体や町民の皆様方のご理解とご協力の賜と深く感謝申し上げます。また、念願の交通事故死ぜ

口二五〇〇日を達成し、さらに継続していますし、防犯協会を中心に青色防犯パトロールをする「沼田町夜高パトロール隊」や「沼田つ子サポーター」等の活躍により犯罪の発生も一昨年より大幅に減少し、一層「安全・安心な町」になったと感じております。しかし、一つ間違えますと重大な交通事故に発展する様な事故や何件かの窃盗事件等があり、さらなる努力の必要性を感じているところであります。

さて、沼田町を取り巻きます環境は、高齢化や過疎化等ますます厳しい状況にありますが、本年も振り込み詐欺事件等の犯罪被害防止や交通事故の発生防止に、署員一同「町民の安全を守る」を合い言葉に、各関係機関及び各ボランティアと連携しながら全力で取り組んで参る所存でありますので、昨年同様ご支援、ご協力をお願いします。

そして、法務省及び沼田町が推進しております「沼田町就業支援センター」につきましても、少年の健全育成という目的は警察の任務の一つでもありますことから積極的に協力して参りたいと考えております。さらに、警察署では事件・事故等のみならず不当・架空の請求、虐待、家庭内暴力、各種トラブル、心配事、行方不明等幅広く相談を受けておりますのでご利用下さい。

新たな誓いを立て取り組んでおりますのでよろしくお願い申し上げます。

おわりに、本年も皆様にとりまして実り多く、健康であり、ご多幸な年であります様に祈念し、新年のご挨拶を申し上げます。

「地域に密着

した活動を」

沼田弾薬支処長兼ねて

沼田分屯地司令

藤崎 純雄



あけましておめでとございます。町民の皆様には、平成十九年度の輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃から沼田町自衛隊協力会会長、西田町長をはじめ、各界、団体、町民の皆様には自衛隊沼田分屯地に対しまして深いご理解をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。さて、創隊以来半世紀を経過、防衛庁自衛隊を取り巻く

環境は大きく変化してまいりました。今日核を含む大量破壊兵器の拡散、世界的脅威となっている無差別テロ問題、更にわが国周辺を見ますと、昨年七月上旬の発射された弾道ミサイルを含む北朝鮮の脅威など、わが国の存立、国益、安全保障に関わる環境は極めて流動的かつ予断を許さない情勢にあります。

このような情勢の中、昨年末の臨時国会において、防衛庁の省への移行、国際平和協力活動の本来任務化などの法案が可決成立しました。防衛庁は真の政策官庁として生まれ変わらなければなりません。私も隊員一人一人が意識を改革し、日々使命の重大さを深く認識しつつ、明るく元気で真摯かつ謙虚な気持ちで職務にまい進しなければならぬと思っています。

自衛隊とりわけ陸上自衛隊は、地域との連携なくしてその任務は達成できません。当分屯地は、地域の皆様の長い歳月をかけたご努力とご尽力により平成二年三月新設され

最後に、本年も町民皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げますとともに、沼田分屯地、沼田弾薬支処への変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。年の挨拶と致します。

1 MONTH NUMATA TOWN NEWS

最近のまちのニュース

国土交通省・手づくり郷土賞 ほたるの里が受賞

国土交通省の手づくり郷土賞（大賞部門）にほたるの里が選ばれ、12月7日ふれあいホールにおいて伝達式が行われました。

同賞は、個性ある地域づくりを表彰しており、本年度は全国から57件の応募がありました。道内で初めてゲンジボタルの繁殖に成功し、地元住民グループによる環境保全の活動や、その後のほろしん地区の整備、取り組みが評価され、今回の受賞になりました。

伝達式では、本多満開発局長から認定賞が伝達され、西田町長は「今後とも地域住民や観光客を始め、子ども達の自然体験の場として活用したい」と話していました。



本多満開発局長から表彰を受ける西田町長

さっぽろ人形浄瑠璃芝居「あしり座」 沼田町民会館で公演

沼田音楽鑑賞協会（清水勝之会長）の主催による人形浄瑠璃の公演が11月30日、沼田町民会館で行われました。

午後7時の開演に190名が訪れ、2つの演目の間には、来場者が人形を動かす体験コーナーも行われた。来場者は「普段は見る事が出来ないの珍しかった」「感動した」と感想を話していました。



すばらしかった人形浄瑠璃

活動成果と手作り食品の発表 キラリと輝く！ぬまた女性フェスタ2006

町内の様々な分野で活躍する女性団体の活動成果を発表する「キラリと輝く！ぬまた女性フェスタ2006」が11月19日、ゆめっくるで開催されました。

会場では、限定300食の100円カレーや、手作り笹団子、手作り味噌の販売が行われたほか、フラワーアレンジメント、茶道などの体験コーナー、お楽しみ抽選会や、沼田中学校吹奏楽部によるステージも披露され、来場者を楽しませていました。



大勢の人で賑わった女性フェスタ

まちのニュースは、沼田町公式ホームページで随時更新されていますので、いち早くご覧になることができます。

ホームページアドレス <http://www.town.numata.hokkaido.jp>

定住に向けて

「沼田が目指すべき、

住みよいまちづくり」



2007新年企画 新春懇談会

■懇談会出席者 (写真左から)

若林 篤伸さん
三谷美恵子さん
山本 定由さん
清水 正臣さん

座長 沼田町長 西田篤正

(町長) 今回は、移住をいただいた四人の皆さんに、沼田の町をどうして選んでいただいたのか、実際に住んでみてどの様に思ったか、あるいは沼田に対する定住促進や永住に向けての沼田の話題について、お話させていただきたいと思っています。

それでは最初に、それぞれ自己紹介をいただいて、その中でなぜ沼田をお選びになったかをご紹介いただきたいと思います。まず若林さんからお願いします。

(若林) もともとの生まれは福島で、生活していたのは横浜でした。縁があつて今から十三年前に、勤めていた会社が沼田に工場を作ったことから繋がりができ、一年後に私が工場長、社長ということで、こちらに単身赴任ということで来ました。その時は五十二歳ぐらいになっていました。六年間ここで単身赴任生活をしている時は仕事のことばかりで、あまり時間的な余裕はなかったのですが、町のお祭りなどにはお誘いがあつ

て参加させていただいていました。都合で今から六年ぐらいい前に会社を辞めて横浜に戻りましたが、勤めを辞めてフリーで生活をするなら、どこがいいかなと考えた時、もともと田舎育ちな者ですから都会より田舎がよく、あまりごみごみしていない所が好きで、縁があつて来た北海道に魅力を感じ、年金をもらえる年になるまで少し横浜で働き、三年後の六十歳になった年に沼田に来て住居を作りました。そんなことで、私は運がいいことに六年間の単身赴任の生活があつて、その中で、かなりの人脈といいますが、人間との繋がりができて、町の様子や生活の仕方、冬の越し方などをここで勉強させてもらえたという予備期間があったので、移り住んでからも特に不自由という感じはしないで生活しています。

(町長) ありがとうございます。三谷さんはどうでしょうか。

(三谷) 私が沼田に引っ越してきたのは、草木染めの染

2007新年企画 新春懇談会



色をしていて、農家の古い一軒家を探していたからです。前に住んでいた所は住宅街だったので、私が使う自然の草木などは、わざわざ取りに行かなければならず、住みながら自然の植物を使える所は無いかと探していた時に、たまたま友人から古い農家の一軒家があるという話があり見に来ました。そうしたら、ごくその家が私の好きな古い家で、二階に上がってみると、そこから見える景色がすばらしくきれいでした。ほかにほ煙以外の何も無い、その景色

がすごく気に入ったのと、空も夕日もそうですし、朝日も全部見れるんです。庭の影になるとか家の影から太陽が昇ってくるとかじゃなくて、太陽は完全に前から昇ってくるし、夕日は完全に煙にいれぱずっと見れる。それが気に入って、その日にもう大家さんに「来年から住みますのでよろしく願います」とお願いし、次の年の四月に引越してきたんです。すごく不便とえば不便で、家から町まで行くのに歩くと三十分くらいかかります。車も持っていない

し、夏は自転車がいいんですけど冬は歩いたら三十分かかります。それでも私にとつては結構楽しいんです。それまで一回も煙もしたことないし、土も触った事も無いのですが、大家さんが家の前に煙を作ってもよいとのことでしたので、今年三回目の煙で大変といえは大変ですけど、又新しい発見が毎日あるので、結構楽しく暮らしています。

（町長） ありがとうございます。それでは、山本さんはどうでしょう。

（山本） 私は、愛知県から来ました。北海道には十年ぐらい前から年に三回から四回は来ていましたが、冬は全く来ることが無くて、こんなに雪が降るとは思っていませんでした。冬の経験は本当に未知の世界といった感じです。沼田には旅行がてら十年前くらいから、年に一回くらいは二七五号線を通っていて、ここら辺のすばらしい景色に惚れ込んで、ここがいいなと前から思っていました。移住は全く考えていなかったのです

が、縁があつて妻と二人で、自由なことを一回やってみたいということに引越してきました。今は、引越してきて良かったと思っています。

（町長） それでは、最後に清水さんお聞かせ下さい。

（清水） 私は、沼田から三十分か四十分ぐらいの距離の留萌から来ました。留萌は、皆さんご存知の通り港町ですが、冬は吹雪の日が半分以上あり、雪がまつすぐ上から落ちてくることはまず無いです。半分以上横から雪が吹き付けるといふ感じです。留萌には二十五年ぐらい住んでいて、その前は、旭川や札幌などに住んでいました。定年になつたら都会の生活よりものんびりしてゆっくり生活したいと思い、三、四年ぐらい前から良い場所があれば移住したいと思い、ずっとあちこち見ていました。この沼田の町にも何回も来ました。そして、北竜の駅通の直売所にも何回か立ち寄った時に、みんなすごく良い人ばかりで、この状況等も町の中に入っている

んな人に聞きました。冬は大変だとか、住んでいる人はあまり良くはないと言っていました。私がここに最終的に決めたのは、のんびり生活できるのと、景色がすごく良かったからです。どこを見ても都会と違い、朝日や日の落ちるのを見れます。右を見ても左を見ても田んぼですけど、それが窓から見るととても素敵で何ヶ所もあるんです。農家ではないですけど土いじりもしたかつたし、家庭菜園などいろいろやってみたいと思っていますので、近所の人方にいろいろ教えてもらいたいです。やらうと思っています。

（町長） ありがとうございます。一通り自己紹介を兼ねて沼田を選んでいただいたきっかけをお聞きしましたが、実際に住んでみて、例えば雪が降ってきて初めて沼田の雪を経験し、自分で期待していたものと実際住んでみてここが相当ギャップがあつた、これがちよつと大変だったと言つた思いはあつたのでしょうか。

（山本）

町内会の人に散々冬のことを言われていました。そんなに酷くはないだろうと思っていたのですが、実際に降るとすごいなと思って。一月や二月のこれからが更にすごくて、今はほんの序の口だと言われています。でも、覚悟していたので逃げ出したとは思っていません。

（町長）

清水さんは、留萌に住んでいた頃、半分ぐらいが吹雪だったんですか。

（清水）

沼田の方が雪の量は多いかも知れませんが、除雪に関しては楽です。留萌は雪が少なくても吹雪が多くて、物陰に行くともメートル以上積もって戸が開かないこともあります。吹き溜まりの雪は叩きつけられて積もるのですごく重たい雪なんですよ。そして、留萌の市街でしたら雪の置く場所とか投げるところがありません。融雪機をつけて処理するとか、色々皆さんやっていますので、雪に関しては今のところ沼田の方が楽ですね。除雪車が何回も来ますし、日曜日でも全部除雪

してますが、留萌では日曜日に除雪車は来ません。

（町長）

三谷さんはお一人ですから雪の始末は大変ですよ。

（三谷）

雪が一番大変ですね。私は道内の恵庭から来たんですけど、学生時代は旭川に住んでいました。雪は大丈夫と思っていました。けど周りからすごい雪だから大変だと聞いて、実際にこんな雪の降るところだとは思いませんでした。玄関より高く積もって二階から出入りしなきゃならない苦みたいです。朝の雪かきとお昼の雪かき、そして夜しないとかの日出掛けられないのでちよつと大変ですね。初め来た年は分からないので道幅なりに除雪してたんですけど、それだと雪かきで一日が終わってしまつので、今は自分が歩く所だけにしています。でも自分が歩くところだけにしたら狭いから吹き溜まりになるんですね。玄関までポールを立てて、そこをずっと踏んでいくと良いと聞いて踏んでみたんです

が、それも時間が掛かって。踏んでいけばだんだん高くなりますし、カンジキを買ったら良いと言われましたが、どうしようか困っています。

（町長）

町の中であれば業者に頼んでやってもらうところもあるんですけどね。

（三谷）

それなら町に住みなさいって皆さんに言われます。でも私の仕事としてはここが環境的にも良くて、町に住むと一回一回もぎなどの自然のものを取りに行く時に不便になります。自分のやりたいことをしたくて今の場所を選んだわけですから、除雪のことは、積もってくると大家さんが広く開けてくれるので、がこれからどのやり方が一番良いかと考えていきます。

（町長）

若林さんは六年間暮らして、その後に住んだのですから雪の事は十分承知です。ね。

（若林）

そうですね。ある程度承知の上で来ています

2007新年企画 新春懇談会



が、最初来た時は、一番雪の多かった年でびっくりしました。雪道を車で走るのが大変で、初めの一年間は深川に住んで一冬過ごしたんですけれど、深川の方が除雪がうまくいってないというか、沼田の場合は町道まできちんと除雪してあって滑るような状況は比較的少なく、走りやすいと思いました。妻も私が単身でいる時に何度か来て沼田の雪の様子はおよそ見当がついていましたんで、あきらめています。

（清水）

お世辞抜きに本当に方々のお付き合いはされているのでしょうか。

お世辞抜きに本当にいい人ばかりで、すっかり溶け込んでいます。自分の方から「こんにちわ」「おはようございます」と、会う人に声をかけて溶け込んでいかなければ、田舎の方の心の輪に入れないと思って、区長さんに何か集まりがあつたら必ず声をかけてくださいと話もしています。畑をおこしたいと思った時に、次の日のお昼からトラクターに乗って来てくれたりと、本当に良い人ばかりで助かります。歓

（町長）

地域の方、例えば町内会といったところの皆さん

2007新年企画 新春懇談会



迎会をやってくれたり本当に感謝しています。自分の方から仲良くやっていくつもりです。

（町長） 三谷さんはどうでしょうか。

（三谷） 周りは農家の方ばかりで、私のやっていることが周りと違ったり、仕事に出たりして留守が多いんですが、それでも新年会の声が掛かったり、私も出られる時は出たりしています。分からないことがあっても聞いたらかえてくれますし、畑のことなんかは全然分からなくても教えてくれたり、良い関係だと思います。

（町長） 今の住宅のところで草木染めはやっているんでしょうか。以前温泉で展示しているのを見ましたけど。ぜひまた来年もやってもらえないでしょうか。

（三谷） 今年の二月から三月にかけてはたる館で、作品展を一ヶ月くらいやらせていただきますでしたが、作品が完成するのに時間がかかるので、大きな着物や浴衣はそう簡単に出て来ないので難しいです。植物を取りに行くのも染めるのも全部一人でやりますので、残念ながら毎年はできません。

（町長） 若林さんはどうですか。地域の方とテレビに出たりもしていましたか。

（若林） 私の周りも比較的人口が少ないんですけど、家を建てた時にすぐに町内会の仲間に入れてもらいました。地元が集まりがある度に必ずと言っていいくらい声が掛かりますし、私も暇ですから顔を出して一緒に仲間に入れてもらっているという状況です。私も少し畑を借りて野菜を作ったりしているんですけど、みんな余った苗を持ってきてくれたりとか、ハウスの資材を貸してくれたりとか、周りの人との関係はあまり心配することは無いと思っています。

（町長） 自然体でいると受け入れてくれる様子があるような、懐の深さが沼田の町民にはあるようですね。

それぞれ住んでいるところは違いますけど、沼田の中をご覧になって、自分の住んでいるところの他に良い所や気に入っている所はありますか。

（山本） やっぱり景色ですね。全部が農家の田んぼや畑なんですけど、その何とも言えない、心が安らぐというか。

（三谷） 自然が違いますね。それはやっぱり素晴らしいです。あと空気もぜんぜん違います。



2007新年企画 新春懇談会



(山本) 愛知県は排気ガスが多いですが、ここはなんとなく深呼吸が深くできますね。長生きできそうですね。

(若林) 私が住んでいた所は横浜でも端っこの方ですが、まだ周りに畑や山林が少し残っている場所でしたけど、それでも住んでいる環境は一軒一軒の区間が小さくて、戸を開ければ隣の家の窓がすぐ見えました。沼田では、そんなことはありませんね。でも一番いいと思うのは夏ですね。向こうにいると昼間はともかく、夜まで暑いわけ

すから、その点ここは夜になればどんなに昼間が暑くても夜は涼しく気持ちよく生活できます。今年は一日も戸を開けずに過ごしたと思いますし、夜の涼しさは最高ですね。向こうは熱帯夜で寝れない日もあって、タオルで汗を拭きながら寝ないといけないです。冬は寒いけど家の中はストーブがあるので、逆に向こうと比べて暖かいです。自然の田んぼと畑と山と、いろんなものがそろっている、その点は非常に良いと思います。ただ、北海道でイメージするのは畑であって、水田地帯は

どちらかというと北陸地方、新潟、富山の景色を思い出させるような雰囲気があります。ここは水田なのでイメージと違うのは少し残念な気がしなくはないです。でも、それはその場所それぞれの特徴ですから、良いと思います。

昔北海道にいて内地に出た人は、昔の北海道と今の北海道の生活が違うことをあまり感じてない人が多いと思います。私も向こうで北海道出身の何を何人が知っています。が、北海道なんて寒くて冬は出れないし絶対に嫌だと言っています。今考えると全然生活パターンが変わっていますし、道路の状況も昔とは全然違うという認識がまだ少ない人が多いのかなと思います。もしリターンの人を狙うとしたら、若い時に都会に出た人は、昔のイメージの北海道で大変だと言うので、全然大丈夫で、むしろ都会にいるより楽だということを伝えられれば良いと思います。

(町長) そつです。東京沼田会なんかでも話をしますと、沼田出身の人ですから、

残りたくないって言いますね。でも実際は、若林さんが言った通り、そういう人がこちらに来て一週間なり二週間生活すれば苦痛がないと思つて帰るので、そういう人は比較的Uターンする可能性があると思います。

沼田は稲作、米が主産地ですが、お米は食べたでしょうか。

(清水) 農家から直接いただいたりして食べています。ななつぼしを食べていますが美味しいです。

(山本) 名古屋辺りでは、新潟などのお米しか手に入らないので、北海道米はなかなか食べる機会がなかったです。こつちに来て食べたお米はやっぱすごいなと思つて食べています。後から買いに行こうかなって思っているところです。

(三谷) お米はコシヒカリをずっと食べていました。おぼろづきが美味しいと聞いて初めて食べてみたんですけど、すごく美味しくて今はそ

れに切替えました。温かいうちはどうでも同じですけど、お弁当に入れたりすると、やっぱり今食べているおぼろづきと違うなと思うので、これをつけてみようかなと思つています。おぼろづきはラジオで聞いて知って、北海道じゃなく本州ですごく評判が良かったと聞きました。だから逆輸入みたいな形で買つて食べてみて、やっぱりおいしかったですね。

(若林) 私も単身赴任の時から北海道米を食べていたもので、きさら397から始めて、ほしのゆめを食べて、今はおぼろづきとほしのゆめを混ぜて食べています。なぜコシヒカリがそんな有名かというと、やっぱりブランドです。ブランドって言うのはすぐにはできませんが、作る努力はしないといけないと思います。五年でも十年でもかかっているのに、雪中米つて言うお米があるわけですから、内地の方でブランドとして育てる努力をしていただければいいと思います。農家自体も、北空知の米はよその

米より美味しいんですから、きちんと評価してもらおうべく戦略を立ててやった方がいいと思います。もったいないって思っているんです。

（町長） ありがとうございます。

自然の景色や、人と人の繋がり合いに悪い印象はもっていないような感じを受けますね。生活の中で、もう少しこういう風にすると住みやすい町になるとか、あるいは新たに移住してくるには沼田はこういう工夫をしたらよいというところはありますか。

（三谷） 買い物は農協に行くのですが、品物が少ない気がします。あまり気にしていませんが、用事があつて旭川や札幌に行つて、たまたま帰りにスーパーによるとスーパーってこんなに食品があつたのかと思つてしまいました。農協でも売っていますが、そういう食品となると、ある程度決まつたものしか置いていないのを感じ取れますね。なにか料理で特別なものを買いたいと思つ

ても、ここでは間に合わなくて旭川に買いに行つたりというのがありますね。不便ではなく、間に合うといえれば間に合つんですが、こんなに違いがあるのかというのを、外に出ると感じますね。

（若林） 沼田に移住してく

るということは、極端に言えば今の沼田を見て承知の上で来るので、皆が感じている自然の美しさがあつて、穏やかな平凡な生活ができればいいと思います。買い物は不便といえは不便ですが、それなりに日用品は農協にいけば大体間に合つし。特別なものなら仕方なく旭川に行くとか、それなりの交通の便があつて、今の買い物ができる。静かに日常生活をきちんとできる、除雪などが行われていて、それなりに落ち着いた生活ができればそれでいいかなと思います。これは逆に町に長く住んでいる人からすれば、何でもそんなこと言つてゐるんだってなるかもしれないが、この美しい風景と環境が守られていれば、それが魅力になるのかなと感じます。

（三谷） 沼田では、町内の

バスは幌新とか共成がありますが、町の中のバスっていうのは無理なのでしょうか。冬は私のところはバスが通らないところなので、もし、バスに乗るとしたらゆめつくるまで出てこなければならぬです。巡回バスっていうのは無理なんですかね。田舎に来るには車が無かつたら生活がでないって言われてたんです。前住んでいた所は車が無くても地下鉄などがあつて、かえつて駐車場の確保が大変でしたんで。だけど、個人的には自分が歩く範囲内の生活は歩くか自転車にしたいので、片道三十分っていうのはちょうどいい距離なんです。行つて帰つてくると一時間は歩くことになる。ちょうどいい距離なんですよね。冬は大変ですけど吹雪いていない限り歩きます。空を見たり、景色もすごくいいし、雪の白さっていうのに本当に驚いています。それも私にとっては楽しみです。

（町長） 長時間に渡り、貴重なお話を聞かせていただき

ましてありがとうございます。

（広報担当より）

本当に、お忙しい中、ご参加をいただきありがとうございます。

皆さんが、同じように話していました。今、すばらしい景色に憧れて、沼田に決めたと話していました。

定住につながるのには、町を大きくするのはなく、今の自然をそのまま残し、みんなが元気になることで、町の活

性化につながるのではと考えていました。

普段住み慣れた、景色こそが、今後の住みよいまちづくりに役立てられると思ひました。

参加していただいた皆さんに貴重な意見をいただき有難うございました。



二十歳からの出発。

夢がある限り努力したい。

十一月十五日（水）、町民二十七名の参加のもと、講話「更生保護とは」を開催いたしました。

当日は旭川保護観察所長をはじめ、更生保護のために活動されている女性保護司の方、また実際に少年院に入所し、仮退院後に保護観察を受けた経験を持つ方にもお越しいただき、その体験等について貴重なお話しをお聞かせいただきました。

なお、少年院入所経験者の方については実名を避け、「A君」とさせていただきます。

出席者

旭川保護観察所長
保護観察官
女性保護司
少年院入所経験者 A君
(仮名)



多数の町民が出席し、真剣な表情で講話に耳をかたむけていました。

A君は高校を卒業後、専門学校に進学したものの中途退学を繰り返して、B少年院に収容されました。仮退院後は保護観察の身でしたが成績優秀ということで保護観察も早く打ち切れ、現在は介護ヘルパーとして働いています。

講話

(女性保護司)

私はA君がB少年院に入っている時に「環境調整」を担当しておりました。「環境調整」とは矯正施設に入った方の釈放後の居住環境を調査調整して、その円滑な社会復帰を図るための仕事です。

就労支援は犯罪防止に非常に有効と考えられておりまして、私たちもそれを優先して対応を考えています。でも無職の少年は規則正しい生活、コミュニケーションが苦手な、その上無資格者が多いことから仕事に就いても短期間で辞めてしまう傾向があります。

A君もやはり無職でした。話しを聞きますとA君は、以前ボランティアで車椅子を押したことがあって、その時とても楽しかったそうです。何故かと聞くと、その時お年寄りから「ありがと」と言われたからということでした。その後色々話し合っていくうちに、この子には介護ヘルパー

のお仕事が良いかもしれないと思いました。それで介護ヘルパーの資格を取らせてあげようと思いついて、本人やご両親とも繰り返し相談しました。本人もやりたいということでしたが、不安もありました。試験に受かるだろうか、続かないのではないかと、また資格を取るには十数万円の費用が必要ですし、とても悩みましたけれど、私はこの少年が真から悪い子ではないと分かっていたので、心の中も優しい子なので、介護ヘルパーには向いていると思います。そして相談の結果、資格を取ることを決めて、お母さんに費用を出していただくことができましたので、B少年院を退院してから福祉の学校に入るようになりました。

遊ぶ時間はありませんでした。A君も一生懸命勉強して、学校に一日も休まず通っていました。そして初めてテストを受けた時の点数は七十五点でしたけど、この少年にとっては最高の点数だったと思います。彼も一生懸命に頑張っていて、九十八点を取るまでに

なりました。その後もとても良い点数を取るようになり、最終的には資格試験にも合格して学校からもとても褒めていただきました。それまであまり笑わない少年でしたけれども、その日からよく笑うようになったとても好青年になったんですね。今度は頑張って就職試験を受けようということになって四つの施設を受けましたが、全て合格しました。その陰には応援してくれたお母さんがいた訳ですね。私はお母さんにこの子が学校を出るまではどんなことがあっても、必要な分だけのお小遣いとお弁当は作って下さいねとお願ひしました。金額も三人で話し合って決めました。お母さんも一生懸命手伝ってくれたんです。今の家庭は、お母さんにあまりお弁当を作ってもらってないですよ。A君はその時お母さんが作ったお弁当のことをとても喜んで、「おいしかった」と言ってくれるようになったんですね。

年は本当に悪いことをしようと思ったのではなく、その内容を見ますと、両親にゆっくりお話を聞いてもらったがり、自分から話せなかったりしたことによって、わずかなお金が足りなくなった時に悪いことを・・・という感じがありません。ですからそれを解決すれば良いことであつて、働けば自分のお金も自由に使えるし迷惑をかけないのだから頑張りました。そして今、とても立派になったので、今日はその立派になった姿を見ていただきたいと思つて一緒に過ごさせていただきました。

(A君)

私は昔から勉強が嫌い、高校時代はよく悪い仲間と遊んでいました。両親とも毎日のように喧嘩をして荒れた毎日でした。高校三年の進路相談の時期が来ても、やりたいことも見つからず、就職を考へていましたが、両親や担当の先生は資格の取れる専門学校に通つたのですが途中で辞めまして、その後のアルバイト

も長続きせず、何をやっても中途半端でした。夜遊びと非行を繰り返して、結局最後は補導されてしまいました。後悔しても後の祭り。自分の過ちを悔やみました。情けなくて辛い反省の日々でした。その時私を優しく励まし支えてくれたのは、両親や教官、保護司の方でした。色んなことを学んでいるうちに少しずつやる気も出てきました。今考へると私は幼稚で自分勝手に周りに甘えていました。あの時の経験があるからこそ、今の私は辛いことにも負けないで頑張れる気がします。周りの方々の応援のおかげです。それから私の二十歳からの再出発が始まりました。私に何が出来るか、どうやって生きて行こうか、両親の協力で色々資料を集めて検討しました。最終的に出した結論は福祉関係でした。最初は周りから不安の声もありましたが、私の意志で両親を説得し、介護士を選びました。福祉の学校では一生懸命勉強し頑張りました。そして短期コースで二級ヘルパーを取得することが出来ました。私もやれば出

来るんだと自信がこの時持てました。運が良く、就職先も見つかりました。現在私はグループホームで働いています。気が付けばもう一年が過ぎました。今は働く喜びがあります。この施設では軽度の認知症の高齢者が共同生活を送っています。内容としては食事の介助、入浴の介助、身の周りの世話等が主な仕事です。勤務は早番、日勤、夜勤があります。でも何よりもお年寄りの笑顔、「ありがとう」の一言が一番うれしいです。今の職場は対人関係も良く、笑顔が絶えない楽しい職場です。ここまでには随分と回り道をしましたが、これからは後を振り返らず、自分の目標に向かって進んでいきたいと思ひます。私は今、仕事、家族にも恵まれて心から幸せを感じています。今後この仕事に誇りを持ち続けていくと思つています。

(所長)

保護観察所は全国に五十所。旭川保護観察所で保護観察中の人は約三百名程おります。そのうち少年院から仮退

院して来た少年は昨年は十数名。そのうち今年に入りましてから成績優秀の五名について仮退院ではなく退院とすることで保護観察を途中で打ち切りにしております。A君はそういったケースの一人です。

■質問 少年院を退院した後、昔の友達を訪ねてくることはありましたか。

(A君)

やはり最初のうちはありました。ですが昔のことを引きずってしまうと以前のような生活を送ってしまうと思つたんです。だから私はその友達と直接話し合つて、その友達も最終的には自分を応援してくれたんです。それで何とか切ることが出来ました。

(所長)

A君の場合、自宅に帰ったので悪い友達も周りにいませんが、そういう誘惑に負けずに頑張ったということです。ただ沼田町の場合はこのケースとは違い、自宅に戻る訳ではなく、また、仮退院の際の

約束として、その交際などは禁じられているので、昔の友達が来ることは無いと思います。

■質問 A君の場合はお母さんも理解のある方で、経済的にもしつかりしていたから資格も取れたと思うのですが、親に理解が無かったり経済的な支援が出来ない場合には、資格を取ろうとしてもなかなか大変だと思うのです。資格を取るための費用や生活費というものに対して国が支援するようなものはあるのでしょうか。

（女性保護司）

A君の場合、お母さんは厳しい方でしたけれど、とにかく資格を取ってもらおうということがこの子の成長に繋がるということで費用を出していただきました。今のご質問のような場合ですね、職業安定所に行きますと、支援をしてくれる特別な窓口があるとお聞きしています。奨学金とかそういった制度もあるので、民生委員を通してその道を聞くことはできると思います。

ローンも組めるというお話しも学校からお聞きしたこともありですが地域によって違うようです。

■質問 少年院での生活はどうでしたか。

（A君）

やはり少年院での生活は厳しいものでした。でも今まで自分は我慢というものが足りなかったですし、あまり辛い思いもしていなくて、やっぱり現実から逃げてたんですね。でもそういう辛い毎日を送ることが自分に一番必要で、社会で生活していく上でも大切なことなんだと気付くことが出来ました。やっぱり辛いという気持ちはありましたが、それでも社会勉強になりました。

■質問 施設の設置には町の中で反対する方もありますが全体的には施設を受入れようという雰囲気になっていると思うんです。ですから更生保護女性会とか、BBS会とか早めに立ち上げて、迎えてあげる準備をすることが沼田町

にとって大切だという気がするのですが、それに対して何かアドバイスがあれば。

（所長）

保護観察者を受けている人々への指導や助言は保護観察官と保護司さんの二人三脚で行っています。またその他、地域では更生保護女性会、BBS会といったボランティア団体があります。また犯罪歴があることを承知で雇ってあげましようという協力雇用主会という団体もございます。隣の深川地区には深川更生保護女性会の方が約九十名おりまして、この中には沼田町にお住まいの方もおられます。出来ればそういった関係のボランティア団体を沼田町でも立ち上げたいと思っておりますが、まだ沼田町就業支援センターにつきましても開設に向けてのご協力をお願いしていますというところで説明等続けさせていただいてる段階です。ですので皆様のご理解をいただいた上で状況を見ながら進めて行きたいと考えていますので、その際にはご協力をお願いいたします。

（注1）

更生保護女性会とは、女性としての立場から、地域の犯罪予防活動と犯罪や非行の無い明るい地域社会の実現に寄与することを目的とするボランティア団体で、家庭や非行問題を地域住民と考えるミニ集会の実施、子育て支援地域活動、保護観察対象者の社会参加活動への協力、更生保護施設・矯正施設の訪問など多様な活動を展開している。（会員は全国で約20万人）

（注2）

BBS会（Big Brothers and Sisters Movement）とは、兄や姉のような身近な存在として、少年たちと一緒に遊んだり、悩みの相談にのったりしながら、少年たちが健やかに成長するための支援をするともに、非行防止活動を行う青年ボランティア団体で、「ともだち活動」、「非行防止活動」、「自己研鑽」の三つを柱として実践活動を行っている。（会員は全国で六千人）

■質問 A君の話を聞いて非常に勇気のことだと思えますし、その自信が今のA君を支えていると感じました。それで今BBS会というお話があったんですが、現在旭川地区でもBBS会が縮小されて、深川は無くなったと聞いているのですが、これは少年たちとの関わりが薄れてきたのか、それとも必要が無くなったのか、どちらなのでしょうが。

（所長）

それぞれの地区によって事情は違うようです。近くでは留萌地区に会員二十名程のBBS会があります。留萌ではFM局の番組があるんですね。そこで二週間に一回、一時間半ほどの時間で色々な広報活動しております。沼田町に就業支援センターが開設されるとそこに旭川保護観察所の沼田駐在官事務所が設置される訳ですけれども、現在私たちの管内では稚内に駐在官事務所がありまして、稚内ではその駐在官事務所に更生保護女性会やBBS会の皆さんも出入りして活発に活動さ

れております。また地域のお子さんたちにお集まりいただいて、奉仕活動やスポーツ等の催しをBBS会の皆さんとやっていただいております。

■質問 活動的には地域で活発にしているということでしょうか。

(所長)

そうですね。あと富良野でもBBS会がありますし、去年は富良野でBBS会の大い、今年も稚内で行っています。来年は美深でそういった催しをする予定です。

■質問 A君の場合は短期間で順調に終了されたということでしたが、沼田町就業センターは一年間という長い期間が設定されています。せっかく仮退院して社会に出る機会を与えられたのに、完全に自由になる訳ではなく、そこでまた一年という期間束縛されます。この一年という期間についてどう思ってお聞きしたいのですが。

(A君)

少年院での話ですが、少年

院では色々段階がありまして、最初に新入時教育というのがあります。バッジの色で判断するのですが、最初は白バッジですね。その期間が約一週間ありまして、個人の単独部屋に入ります。次に中間期生というのがあって、それは緑バッジなんですけど、それが二、三週間程ありまして、緑バッジになる時に単独部屋から集団部屋に入ることが出てくるんです。それから十数名の中でご飯を食べたり、入浴も週二回くらいありまして集団生活を送っています。

(所長)

少年院ではその頑張りによって段階が上がっていきまして、二級の下とか二級の上とかになって、それから一級の下になって一級の上になると、仮退院出来る資格をもらえます。沼田町就業支援センターの場合にはそうした人の中から農業の志がある人を審査した上で受入れるということとであります。

■意見

弁護士の方が北海道新聞の「朝の食卓」という記

事の中で、こう書いています。「若き日に罪を犯した人が更生し立派な社会人として活躍する姿を見た時、弁護を担当した者にとつては感慨無量である。思春期特有の迷いや悪い仲間の影響、度を越えた反撃等により思わぬ罪を犯してしまうことがある。どんな人間にも同じ運命が待ち受けていたかもしれないのである。平穩に暮らして来れた人はたまたま運が良かったのかもしれないのである。」という内容です。罪を犯した人であっても、沼田町に来た時には温かく迎えてあげるのが本当ではないかと思うんです。この前も北海道新聞に再犯率について記事がありました。不景気で就職が無く、仕事の無い人が再犯をする確立が高いということでした。私の所に北海道警察本部から就職斡旋の手紙が来ました。道警本部もそうした人のために、各企業に対して就職斡旋の援助を行っている訳ですよ。私はそういう施設が来た時には、沼田町民が暖かく迎えてあげる姿勢が必要だと思っています。

■質問 Aさんが立ち直る時、社会に対して何を希望し、どんなことをして欲しいと思いましたか。

(A君)

私は最初、調理の専門学校に行っていました。が半年で辞めて、その後アルバイトもしましたが続かなくて、両親に何度も怒られました。人間は怠け者ですので、楽な方を選んでしまふんですね。今の仕事に就くまでは色々悩むこともありましたが、すぐくやりのない人です。自分も五年前に祖父を亡くしまして、自分にせめて何か出来たらなということ、人の役に立つ仕事をしようと思いの仕事をしました。

■質問

私も先日、B少年院を見学したのですが、町の人との付き合い、中学生、幼稚園、老人とかの付き合いをする中で、周りが変な目で見えるようなことは無いと聞いたのですが、逆に少年院の生徒として、何か町に対して嫌な思いとかあったかどうか、こういう町なら良いなというものはありますか。

はありますか。

(A君)

少年院ではBBS会とか含めまして、中学生とのバレー大会もありまして、やっぱり自分も含めて、罪を犯して少年院に入つて来て矯正生活を送っていく毎日の中で、外部からの支援と言ふんですかね、とても有り難いことですし、うれしく思います。やはり少年院に入っていたので、周りの人の反応とか不安で大丈夫かなという思いはありましたけれども、でも楽しかったですね。

■質問 町の人と接することが楽しかったということですかね。

(A君)

やっぱり有り難いことだし、うれしく思いました。

■質問

色々と参考になる話をお聞かせいただきましたが、沼田の就業支援センターはどのような形にしていけば良いのか、どのような接し方をしていけば良いのか、その



辺の何かアドバイスをいただければと思うのですが。

（女性保護司）

私は最初に沼田町の就業支援センターのお話を聞いた時、とても良いことだなと思ってホッとしました。今日沼田町に来て、とてもものどかの良い所だなと気付いたんですけど、こうした所に受入れてもらえるということは、その子たちにとっても幸せなことだと思うんですね。ボランティアをして感じることは、地域の方が一番支えになるということです。心と心で本人と接することによって、自分は一人ぼっちではない。皆がこんなに支えてくれているんだということをその子たちが気付くんですね。

みんな褒められたことがない。あれはダメこれはダメって叱られる日々を過ごしている方が多くて、心が満たされていないんですね。農業をしますと作物を作ってそれが育って実がなりますよね。それは自分の努力と地域の方の支えや助けがあったりして実となる訳ですから、ただ町の

中で生活するよりずっとその人が成長すると思うんですね。また皆さんのお話を聞くと一生懸命受入れてくれようとしている。子供たちに私が今一番感じていることは、心と食が満たされていない。食事の時間になってもお母さんたちが「食事だよ、一緒に食べよう」ではなく「それ作って食べてなさい」と言う時代なんですね。ですからこういう温かい環境で育てて欲しい。私はそう願っているんですね。

私たちは刑務所にも慰問に行っています。そこでどんなことを感じるかと言いますと、広い体育館に何百人も見学に来て下さるんです。私たちも決して料理は上手じゃないんですけど、失敗しても「いいよ、落ち着いて」とか反対に励まされたり、それから小さい子がステージで演奏しますと「音がきれいだね」と言ってくれたり、そうするとその小さい子とか刑務所は怖い所だと思っていたのが、「また来るよ」と言ってくれるんですね。そうするとそういう人たちは感動して瞬間的

に涙をポロポロ流すんです。ある日「川」という歌を披露したことがあるんですが、「皆さん小さい時にお父さんとお母さんとの真ん中に入って休んだことがあるでしょう」と、それを言っただけで泣いてしまいます。それくらい家庭を愛しているんですね。また更生保護施設といつて仮釈放や仮退院した方々が収容される所があるんですが、そちらにも行ってあります。皆さんに来ていただきたいほうが彼らはうれしい訳です。一緒に食事作りしたりしても一生懸命手伝ってくれて、とても楽しいんですね。ですから今まで問題が起きたということは保護司を20年やって一度も無いんですね。こちららも調査を十分して、この方なら良いという方が来られるので、皆さんの温かい心で支えてくれたら、声をかけてくれればとてもすばらしい、来てもらって良かったなという日が来ると信じております。

（A君）

本日はお話を聞いていただ

いてありがとうございます。自分も目標を持ってですね、夢に向かって先は長いですが、それでも、これから自分に夢がある限り一生懸命努力して、最終的には介護福祉士それから社会福祉士になって、将来は施設長とか、その取りまとめるような人になれたらなと思っています。本日は色々とお話を聞いていただいて本当にありがとうございます。

（拍手）

（所長）

沼田町就業支援センターは農業を通じて立ち直りの支援ということでございます。その際に沼田町からご協力をいただいて農業の実習をさせていただき、大変ありがたいことだと思っております。保護観察所の立場としましては、保護観察官が毎日少年たち個別面接をするとか、日記や読書などの指導をするとか、休みの日はボランティア活動をするとか、きちっとカリキュラムを組んで指導や助言に当たっていききたいと思っております。

（保護観察官）

現場の保護観察官として実際に携わっておりますが、A君の場合、家族と一緒に住んでいて、周りには保護司さんや保護観察官、学校の先生方などの協力者が彼を支えてくれました。就業支援センターの場合は家族と離れて生活し、保護観察官がそこに常駐します。もちろん保護司やBSや更生保護女性会といった方々にも協力してもらっています。環境は違いますけれど、そういった方々が声をかけをしたりすることで同じように支えてあげることができていると思います。町の方々が子供たちが町に出た時などに「こんにちは」とか、そういう言葉をかけてくれるだけでも、彼等はいっぱいと思っています。そういった形で良いので関わっていただければなと思います。

先ほど悪い友達がやって来たかという質問がありましたけれども、更生保護施設もそういう可能性はある訳ですが、更生保護施設に入る方で、地元の方というのはあまりいません。自分の行き場が無い方々がやって来て入所するの

ですが、実際に更生保護施設にそういった素行不良の者たちが来るかという、ほとんど来ません。ご心配はあられると思いますが、離れた所にわざわざその人を訪ねて来るということはまずありません。また先ほど無職者の再犯率が高いというお話がありました。平成十八年度から今現在まで、更生保護施設では二十

名程度入所し、ほぼ満員の状態ですが、幸いにして景気の悪い中でも九割方が働いており、その間再犯もありません。先ほどA君がお話したとおり、何か目標を持って自分がかかるといふ気持ちになれば、再犯、再非行するということも立ち直っていくということと言えるのかなと強く感じ



ます。そして今度その更生保護施設にも少年が入所する予定です。更生保護施設には少年枠というものがあるので、その少年は不幸にも帰るところが無く、更生保護施設で受入れることになりました。担当の保護観察官として、定期的に施設に泊まったりして、施設の職員と協力して処遇していく計画をしております。その際にネックになるのは就労でありまして、冬になると雪が降ると仕事がなくなる。そうなった時には、特に何もすることが無く遊びに走っては困るので、ハローワークに行ったり仕事を探したり、協力雇用主の方に仕事何か無いですかと聞いたたりして行くことになりました。

いずれにしても仕事といたのは再犯、再非行を防ぐための重要な要素になります。そういった意味では就業支援センターというものができれば非常に大切な施設になるのではないかと思います。開設されるということになった時には、皆さんにも応援していただきたいと思っております。

今年 亥年いとしです

亥年生まれ 今年の抱負

亥年の特徴。(HPより抜粋)

平和をもたらず能力が備わっています。偽善や嘘が嫌いです。

どんな不一致も不愉快な事も嫌いで、異なった意見を調停する能力の持ち主です。

話術が巧みで、ポイントをついた話し方をします。他人の過ちを許す寛大な面があります。恨んだり復讐するといった邪心がありません。

グループに入り、楽しむことが好きです。

クラブや団体の発起人としても、卓抜した集金能力を発揮します。

良心的な働き手ですが、若い頃は、職業を転々としがち。

ユーモアのセンスがあり、他人をもてなしたり喜ばせる才能があります。

接待役として最適。タレントとしても成功するでしょう。

いざというときに「ノー」と言えず、人の良さが災いして、利用されたり騙されたりします。

人に騙されたり、利用されたりしながら、失敗から簡単に立ち直れる特質があり最後には成功を勝ち取ります。

十二支中で、最も金運に恵まれています。

恵比島 吉岡 宥二

先輩達から「もう還暦を迎えたよ、定年だよ」という言葉を幾度となく聞き、他人の様に過ごしてきましたが、自分もその歳になり月日の流れの早さを感じているこの頃です。

最近、幼児虐待、親殺し、子殺し、いじめ等々、毎日暗いニュースが多く社会全体がストレスの中に有り、自由や時間があっても心のゆとりが無い歪んだ社会になっている。

この社会、お互いを認め合いい、思いやりの心で成り立って行くものだと思うています。自分の都合ばかりを主張し義務を果たさないのでは悲しい事件は無くならないでしょう。新しい年が明るく、子供達が夢の持てる、思いやりに満ちた社会になる事を願っています。

私もこれからの人生、還暦を一つの区切りとして新たな気持ちで過ごしたいと思います。



年柱「乙亥」の人

他人を操縦する能力のある人です。

善意の人なので、友人にも他人にも親切にします。

悪友に利用されたり、自分の名声を傷つけられたりします。

世話好きで、接待が得意です。

清濁併せ呑むタイプで、取り巻きには良い友人も悪い友人も多い。

年柱「丁亥」の人

パワフルで勇敢な人です。猪突猛進タイプ。

最高の地位に昇るか、最低に落ちるかの両極端の人生を送ります。

大胆で楽天的、自分の能力を信じています。

未知のものに対しても、決して恐れを抱きません。

愛の為に行動を起こす人です。

知らない人でも気に入ると、肩入れしたくなるのが特徴です。

年柱「己亥」の人

よく働き、お金に縁があります。忍耐強く手堅い。

他人がなし得ないような仕事を成し遂げる、エネルギーと意思力の持ち主。

仕事と家族の両方を愛しています。決して権威主義者ではありません。

欠点は、お酒や異性の誘惑に弱いことです。

それでも楽天的なので、抱えている問題に深刻に悩み、苦しむ事はないでしょう。

友人に親切で、部下思いの管理者として人望も厚いでしょう。

年柱「辛亥」の人

誇りが高く、自分の評判を非常に気にする人です。

欠点は、洗練されたマナーに欠ける事です。しかし、それでも社交的で外交的です。

自分の敵は過小評価し、友人は過大評価しがちです。

野心的で実力もありますが、目的の一つに絞れないのが欠点です。

怒ると暴力的になり、手がつけられなくなります。

敵に回すと恐ろしい人です。自分の敗北を、容易に認めません。

年柱「癸亥」の人

外交的な能力を持つている人です。

忍耐強く、社交的で、他人の隠れた欲望を発見する感覚を備えています。

また、ときには自分の敵とも取引するような機転もあります。

奇跡を信じやすい人ですが、用心しないと他人から利用される事もあります。

誠実で平和を愛する人です。基本的に愛情の深い人。

欠点は、酒色に溺れやすい事です。

新年 あけましておめでとうございます 2007

北竜二 荒木 秀斗

新年明けましておめでとう
ございます。

今年は、「亥年」として自分が出ています。ほかにも「亥年」の人もたくさんいると思います。これをやるのは初めてで、とても違和感があります。学校の宿題などがいそがしくて書く時間がすこししかなくてけっこいそがしかったです。でも、暗くなつて書いていたので寝不足になるかも。って思ったりします。

した。

ところで、「亥年」という字を書いたことはありますか？「猪年」のししどしとは、なぜ書かないのでしょうか？ぼくはわかりませんが、今は今、小学六年生だけれど、年はまだ十一才です。こういうのを、「はや生まれ」って言うんですよね。なんか不思議な感じがします。でも正直うれしいと思います。今年は、「亥年」だから亥のようにまっすぐ進んでいきたいと思っています。



共成 杉本 徹

新年明けましておめでとう
ございます。

今年は、自分にとって節目となる「亥年」を迎えることに、歳月の速さを感じ、三人の子供の親となり、多くの地域の人達にお世話になり今日が有ることに、感謝しております。

昨年はさまざまな出来事があった一年でした。「佐呂間の竜巻」や「イジメによる自

殺」、「幼児虐待」等々明るい社会が見えてこない不安さを感じました。今、子供・親達にとって「大きな夢」、「社会に対して責任」を持つなど、もう一度考える時なんだと感じています。

農業に従事してから十五年、作物を管理、育てるのは本当に大変なことです。辛かった時もありました。農業情勢の低迷の中、家族や地域の仲間と協力・助け合いながらこの困難な状況を打開して行

きたいと思っています。

自分自身はまだまだ勉強しなくてはならない事が、たくさんありますが、可能性を信じ、今後、沼田町民の一員として日々精一杯頑張っていきたいと思っています。



仲町東 鬼塚 理絵

新年明けましておめでとう
ございます。

私は今回で二回目の亥年を迎えました。

社会人になって早くも五年が過ぎる事にとっても驚きを感じています。思い返せばその間多くの事に挑戦し、それを機会に多くの人に出会い、ご指導をいただいた良い環境の中で沢山の経験を積むことができた充実した日々を過ごせている事にとっても嬉しく思っていた年月でした。その沢山の経験の中から現在、私はこの沼田町でスポーツに関する活動をさせていただいています。私自身経験が浅いためにまだまだ勉強することが沢山ありますが、今後楽しみながら少しずつ経験を生かし、より向上心に努め、ご指導を頂いた方に少しでもお返しが出来るように頑張っていきたいと思っています。

います。

新年の始まりに皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



国際性豊かな視野を広げ 更なる友好親善を ポートハーディ派遣団報告会を開催



山田 団 長 より 帰 町 報 告 さ れ ま し た 。

十二月十三日、ゆめつくるホールにおいて、今年度ポートハーディに派遣された方々からの報告会が開催されました。

報告会には、沼田町長を始め、交流協会の会員、学校関係者、派遣団学生の父母らが出席されました。

報告会では、主催者を代表して、西田町長と、吉住ポートハーディ交流協会代表幹事から、「事故や病気もなく無事に帰国され、よかったです。派遣を通じさまざまな事を学んで来られたと思います。この経験を今後に行かしていただきたい。」とあいさつがありました。

あいさつの後さっそく、派遣団の山田団長より、行くまでの苦労話や、カナダと日本の文化の違いなどが報告されました。

団長あいさつの後、引率として行かれた沼田中学校の村上先生が、ビデオによる、現地での状況など説明されました。また、派遣団の生徒を代表して、沼高二年の高橋君が写真による体験話などの説明をしました。



生徒より体験報告がありました。

来年は、ポートハーディより、派遣団が来られることから、吉住交流協会代表幹事の座長で「今後のポートハーディとの交流について」参加者から意見をいただきました。

意見交換では、「派遣によって子供はひとまわり成長したのでは」と言った意見や「受け入れる時には背伸びせず、いつもと変わらぬ生活で接することで、交流が深まる」との意見も出されました。これらの意見を参考に、今後はより充実し、効果のある国際交流を行っていききたいと思います。

今回、派遣された生徒の感想を掲載いたします。

「ポートハーディでの5日間」

沼田中学校2年 野 友里絵

私は、たくさんの人に助けられ無事にポートハーディを訪問することができました。派遣団に決まった日、私はとてもうれしくてカナダのことばかり考えていました。それから、英会話教室の時、説明会の時と、期待をふくらませながら参加していました。

待ち望んだ当日、わくわくしながら沼田町をあとにしました。バスに乗り、飛行機に乗り、乗り物に弱い私ですが体調をくずすことなく到着することができました。空港の中に入ると一部のホストファミリーの方達が出迎えに来てくれていました。皆さんやさしい人達ですぐに緊張はなくなり、打ち解けることが出来ました。その後、車に乗りポートハーディを観光しました。私にとってはすべてが初めて見るような景色だったので、とても感動しました。観光が終わり、いよいよホストファミリーとの対面です。すごくドキドキしながら待っていると、私の名前を呼ぶ声がしました。その時、すごく不安でいっぱいになり、これからの5日間英語の話せない私だけと本当に大丈夫なのかなという事で頭がいっぱいになりました。それから車に乗り、ホストファミリーの家に向かう途中何か話さなくてはとこまっている私にいきなり日本語で自己紹介をしてくれました。少しびっくりしたけど、すごくうれしかったです。

それから1日、2日と過ぎていくごとにホストファミリーとの会話がだんだん弾み、犬の散歩に行ったり、庭でバスケットをしたり、スーパーマーケットに行ったりと平凡なことなのにすごく楽しく感じられた5日間でした。

今回この事業に参加でき、沼田の良いところを改めて確認することができました。こんなに貴重な体験ができたのは沼田町の皆さんのおかげです。この体験をこれからの生活に活かしていこうと思います。

本当にありがとうございました。



「ポートハーディで」

沼田中学校3年 小西 泰主

ポートハーディで過ごした6日間はとてもいろいろな事がありました。ゴルフやスケート、カヤック、ソフトボールをしてポートハーディの人々と交流を深めたり、学校に行って中学、高校生とも一緒に勉強したり遊んだりしました。

中でも一番思い出に残っているのは、ホームステイした人たちとの事です。僕がホームステイさせてもらったアル・デビ夫妻はとても明るく、たくさん話しかけてきてくれました。アルは2年前に沼田にきて僕の家にもホームステイをしていきました。その時もアルは明るく話しかけてきてくれたのですが、僕は何を言っているのかよく分からなかったのを話をしてほとんどしませんでした。その時、とても後悔していたし、アルの家にホームステイすることはもう一生ないかもしれないと思い、今回は積極的に話していこうと思っていました。

しかし、僕は英語が大の苦手です。なので話そうとしても単語しか言えず、辞書を見ながら話していました。もっと英語を勉強しておけばよかったと思いました。でも、たくさん英語を聞いていたらだんだん意味を理解することができたし、理解することによって自分の思っていることを単語だけでも伝えることができました。

そのおかげで6日間、家に帰りたと思うこともなく、アル・デビ夫妻とも仲良くなる事ができ、本当に楽しい時間を過ごす事ができました。またいつか会えることを楽しみにしています。

このポートハーディでの6日間はとても良い経験になりました。この経験を無駄にしないようにこれからも頑張っていきたいと思っています。



生涯学習だより ゆめっくる

沼田町教育委員会生涯学習推進室

ご意見・ご相談はお気軽に

教育委員会

電話 35 - 2132

子育て 悩み 相談
子ども 電話

専用 35 - 1912

1月の生涯学習情報 (社会教育・体育)

1月 7日(日) 成人式

1500～ ゆめっくる

1月10日(水)～13(土)

北空知シニアリーダー研修会

道立青年の家

1月19日(金) 北空知オペラ2007(後援事業)

1400～ 町民会館

1月24日(水) ゆめっくるキッズクラブ

1000～ ゆめっくる

行事の詳細は、配布されているチラシや広報お知らせ版、
または教育委員会にお問い合わせください。

教育委員会ホームページアドレス

<http://www.town.numata.hokkaido.jp/kyoiku>

子育て

子どもは親の後ろ姿を見て育つか？

「親が頑張っている姿を見せてあげれば、子どもはそれを見て立派に育ってくれる」とよく言われます。本当にそうでしょうか。親として仕事に、生活に力を尽くすことはもちろん大切なことです。

しかし、「抱いて欲しい」「遊んで欲しい」「かまって欲しい」と思っている子どもには、どのように映るのでしょうか。

子どもが見たいのは、お父さんやお母さんの背中ではなく、自分をみてくれる顔や、受け止めてくれる腕や、心に響く話しことばなのです。だから、子どもとの約束を破って出かけなければいけないときや、忙しくて子ども

もの相手ができないときは、どんなに小さい子どもであっても、ことばでわけを話して聞かせること。そして、自分にとって、どれだけ大切な「あなた」であるかを、ことばと行動で示すことが必要なのです。

つまり、「背中を見せている」だけではだめだということ。親が子どもに背を向けている間に、子どもも背を向けているかも知れません。

手をかけ、ことばをかけ、心をかけることは、親だけではなく周りにいる大人たちみんなの仕事です。むしろ必要なのは、子どもの背中を見てやることなのです。

キラリと輝く！ めまた女性フェスタ'06

会場に350人

第4回目を迎える「めまた女性フェスタ」が11月19日、生涯学習総合センター「ゆめっくる」で行われ、25団体150人の女性が参加。350人の町民が来場し、大盛況でした。



物販は大盛況でした



芸能発表では大勢の方が鑑賞



子どもたちの遊べるスペースも



人気のフリーマーケット！



沼高家庭クラブも参加しました



楽しいフラワーアレンジメント体験

ゆめっくる 図書館 だ よ り

年末年始期間中の図書館休館日のお知らせ

年末年始のため、
下記の期間、休館
いたします。



12月30日(土)から
1月8日(月)まで
休館

12月29日と1月9日は15時
で閉館いたします。

年末年始期間中の本の返却は、
ゆめっくる正面玄関向かって右側の
ブックポストへお願いします。

1月10日(水)より通常どおり開館いたします。
どうぞご利用下さい。

1月の図書館行事のお知らせ 『楽しい行事と工作』

1月20日(土) 10:30 ~
「ヒントかるたを作って遊ぼう!!」

『おはなしフワフワ』

1月25日(木) 15:30 ~

『おはなしキラキラ』

1月31日(水) 11:00 ~

子ども映画会も実施予定です!
お楽しみに♪

金曜日は夜8時30分まで開
館しています。
是非、ご利用下さい。



図書館からの お知らせ

利用案内

月~木曜日.....10:30~18:30
金曜日.....10:30~20:30
土・日・祝日.....9:30~17:00

1人10冊 2週間

新しく 入った本

一般書

八月の路上に捨てる.....伊藤 たかみ
恋いちもんめ.....宇江佐 真理
いい男には恋のルールは通じない!.....倉田 真由美
恋は、あなたのすべてじゃない.....石田 衣良
寂聴と巡る京都.....瀬戸内 寂聴
中原の虹 第2巻.....浅田 次郎
華の館.....西村 京太郎
真実真正日記.....町田 康
最後の一球.....島田 莊司
馬琴の嫁.....群 ようこ

児童書

クレヨンしんちゃんのまんが日本の歴史おもしろブック怪異百物語
ドラゴンラージャ 10.....イ ヨンド
ニッセのボック.....オーレ・ロン・キアケゴー
ディスレクシアってなあに?.....ローレン・E・モイニハン

幼児の絵本

ゆきだるまのクリスマス!.....マーク・ピーナー
ねぎぼうずのあさたろう その3.....飯野 和好
チャレンジミッケ! 4.....ウォルター・ウィック



たくさんのしいたけが発生中

けいせつ 蛭雪だより

column VOL.66

雪の学校連載コラム

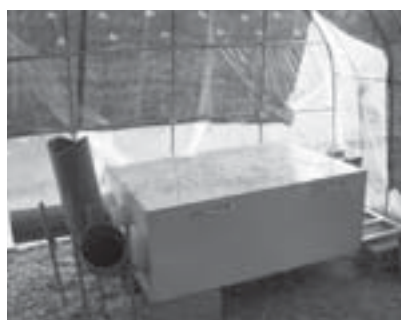
栽培実験最終報告

四月から緑町で始めました、雪冷房を使ったしいたけの栽培実験が終了しましたので、最終報告をします。事前準備、収穫作業などは、次のように進めました。

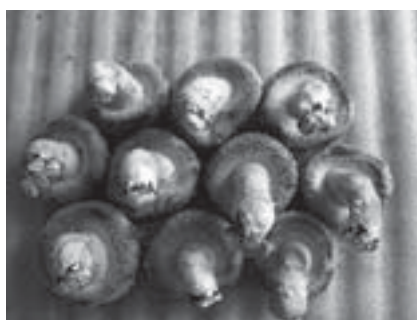
- 四月
 - ・除雪、整地作業
 - ・ハウスの組立て
- 五月
 - ・菌床の搬入
 - ・養生開始（昼夜23℃で一定）
- 六月
 - ・引き続き養生
 - ・菌床の除袋（五月二十九日）
- 七月
 - ・収穫開始
 - ・大量収穫がありました
 - ・一部変色した菌床が発生しました
- 八月
 - ・安定して収穫しました
 - ・一部に緑色の菌が発生し、除去しました
 - ・収量が減ったため、菌床にショックを与え、収量を増やしました
 - ・時おり虫による食害が発生

しました

- 九月
 - ・菌床にショックを与え収量を増やしました
 - ・虫の食害が増えてきたため、虫取りをしました
 - 十月
 - ・冷房を停止しました
 - ・日中暖房をいれました
 - ・十月二十七日に収穫終了しました
 - 十一月
 - ・ハウスなどの撤収を完了しました
- 最終的な収穫量は、グラフを参照すると、二百十八kgで、当初の目標収穫量百七十三kgを26%上回りました（目標収穫量は、菌床メーカー資料による収穫目標のことです）。
- 規格率も、A品が約62.5%、B品16.7%、C品9.5%、規格外品10.2%、廃棄品（虫の食害など）1.2%でした。
- 夏場は、空調設備を導入しないと収量、品質面で作り難いといわれている中で、今回



この雪冷房機でハウス内を冷房しました

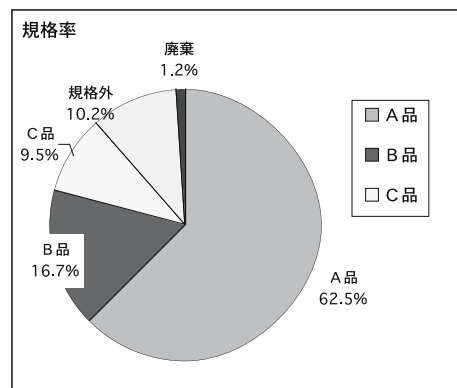
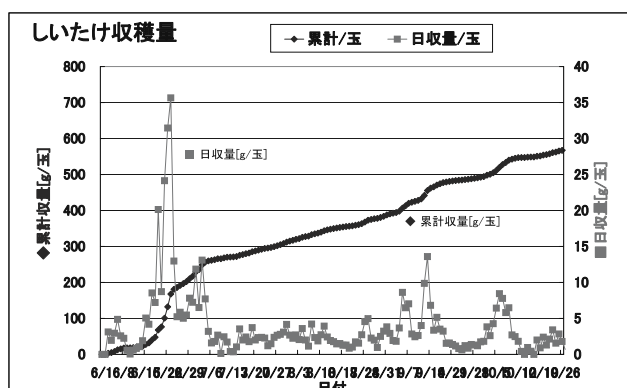


肉厚で質の良いしいたけが収穫されました

の収量、規格率は、十分に雪冷房の効果があることを証明できたと思います。

今回の実験では、昼間20℃、夜間10～15℃になる様に冷房しました。

実際に導入するには、雪の運搬方法、導入コストの低減などの課題もありますが、雪冷房がしいたけの栽培に応用できることが分ったといえると思います。



こちら 沼田警察署 35-3110

——〇番通報の適切な利用にご協力をお願いします。

——〇番 地域を守る
ホットライン番

警察相談専用電話
（#9110）等の
適切な利用について

——〇番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報するための電話です。電話に出た警察官の質問に、あわてず落ち着いて正しく答えてください。携帯電話で——〇番する場合、移動していると通話が途切れることがあります。



りますし、車を運転しながらの通報では法令違反となります。必ず安全な場所に停止して通報してください。

また、警察官が早く現場に臨場できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

視聴覚障害者用メール——〇番は、耳や言葉の不自由な方が携帯電話のEメール機能を利用して緊急通報するシステムです。通報する時は「事件・事故の内容」の他、「詳しい場所・目標物」と「メールアドレス」を正しく入力してください。

急を要しない相談や照会などは、警察相談電話#9110または最寄の警察署、交番・駐在所へ問い合わせてください。

——〇番の正しい利用をお願いします。

スリップによる交通事故を防ぎましょう

路面状況に応じた
安全な速度で運転を

毎年、この時期は降雪や路面凍結などの冬の事故が多発します。誰でも一度くらいは冬道でスリップし、ヒヤッとした経験があると思います。が、冬期間の事故を防止するために、次のことに注意しましょう。

○ドライバーの皆さんへ

- ・速度を控えて路面状況をよく確認！乾燥路面が出現している場合、部分的に路面が凍結している場合がありますので、スピードを落として路面状況をよく確認しながら運転しましょう。
- ・特に、日陰になっている場所や橋の上、トンネルの出入り口付近などが凍結している場合があるので気をつけましょう。
- ・冬道で急のつく動作は厳禁。冬道では、急発進、急ブレーキ、急ハンドル、急加速などの「急」のつく動作はスリップの原因となりますので、慎重な運転操作をしましょう。
- ・車間距離を十分に！

冬道での車間距離は夏の場合よりも三倍は取るように心がけ、追突事故などを防止しましょう。



冬山の遭難事故を防ぎましょう。

冬山は 装備・計画
しっかりと

冬山の遭難事故を防ぎましょう。

冬山には、見渡す限りの銀世界、白雪を踏んで自然と闘いながら山頂を極める醍醐味など、夏山と違う大きな魅力がありますが、その反面、吹雪などの悪天候、寒気、雪崩等の複雑多岐にわたる危険な要素を多くはらんでおり、滑落、雪崩、吹雪によるコースの見失いなどによる遭難事故も多く発生しております。登山者の皆さんは、次の事項に注意して、冬山遭難事故の絶

無に努めましょう。

・無理のない登山計画と登山届けを提出しましょう。

登山技術、体力、経験に応じた山を選ぶとともに、無理のない計画を立て必ず登山届けを最寄の警察署、交番等に提出し、家族や職場等にも日程を知らせておきましょう。

・単独での登山を避け、パーティーでの登山に努めましょう。

単独での登山を避け、経験豊富なリーダーのもとで、パーティーを組んでの登山に努めましょう。

・万全の装備と余裕のある食糧等を準備しましょう。

装備の不備や食糧の不足は生死につながることもあり、悪天候の条件下にも耐えうる装備と連絡手段としての無線機や携帯電話、停滞時の予備食糧等を準備しましょう。



メタボリックシンドロームに ご 注 意 !!



シリーズ : ~ あなたのそして周りの
人たちのために、是非禁煙を ~

「メタボリックシンドローム」特集は今回が最終回となります。どんな形（紙巻・葉巻）や装い（低タール・無添加・害の少ない）のたばこであっても、さまざまな疾病の危険因子であり命取りとされている「喫煙」をテーマに取り上げてみました。

タバコはなぜやめた方がいいのでしょうか？！

国内のたばこ販売量・喫煙率は低下傾向にあるものの、**30歳代の男性（58%）**と20～30歳代女性（18%）が最も高く、特に**20～30歳代女性は増加傾向**にあります。【H16国民健康・栄養調査】

みなさんも既にご存知のとおり、喫煙は今年4月から保険適用となり、**依存性の高い病気**と位置づけられ、やっと禁煙治療が注目されはじめています。ではどうしてやめる必要があるのでしょうか？

メタボリックシンドロームの合併症と言われている「**虚血性心疾患**」「**脳卒中**」による死亡率は、喫煙者であるとそれぞれ**2倍、4倍**と死亡率が高くなることがわかっています。また、これらは医療費の高騰の要因とも言われており、禁煙者が増えることで疾病の発症や重症化も防げ、医療費を抑えられると注目され始めています。

たばこをやめる方法～その「禁煙治療」

下記に該当しそうな方は、一度禁煙外来にて相談してみましょう。

治療 対象者

- * 直ちに禁煙しようと考えている
- * 下表で5点以上であった者
- * ブリンクマン指数が200以上であった者(1日喫煙本数×喫煙年数)

自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまっていたことがありますか
禁煙や本数を減らして試みてできなかったことがありますか。
禁煙したり本数を減らそうとした時にタバコが欲しくてたまらなくなることがありましたか
禁煙や本数を減らした時に、次の症状がありましたか
(イライラ・神経質・落ち着かない・集中しにくい・ゆううつ・頭痛・眠気・胃のむかつき・脈が遅い・手の振るえ・食欲体重増加)
「**〃**」の症状を消すのにまた、タバコを吸い始めましたか
重い病気にかかった時に、タバコは良くないとわかっているのに吸うことがありましたか
タバコで自分の健康問題がおきても吸うことがありましたか
タバコで自分の精神的問題がおきても吸うことがありましたか
タバコに依存していると感じますか
タバコが吸えないような仕事や付き合いを避けることが何度かありましたか



はい「1点」
いいえ「0点」

たばこをやめる方法～その「たばこ価格」

今年日本のタバコは一箱20円の値上げをしましたが、いまだ**欧米に比べるとかなり安い**といわれています。1000円まで値上げすると半数以上の方が止めると答えているようです。

また、タバコによる**社会損失は7兆円**と言われ、**タバコ税2兆円**を大幅に上回っていると言われています。

タバコ価格 日本を「1」(300円)とすると、
ノルウェー 3倍(900円)
米国 1.5倍(450円)

たばこをやめる方法～その「環境整備」

左記のとおり、分煙対策は不可欠である一方、**各公共施設・職場でなかなか思うように進んでいないのが現状です。**

「健康増進法」では、**施設管理者**に受動喫煙の防止が義務づけられています。ハード面だけでなく、ソフト面もあわせて職場環境を見直してみましょう。

なお、既に取り組んでいる飲食店にはこんなステッカーが貼られていますよ。



喫煙・禁煙者共に、自分のこと、家族や周囲のこと、職場環境、その他の環境を改めて考え直して見ましょう！！

たばこの煙から子供を守ろう！！

近年、分煙・禁煙の重要性があらゆる場面で伝えられています。「たばこは身体によくない」と言うことはどんな人も一度は耳にしたことがあると思います。右のページではメタボリックシンドロームの視点でたばこに注目しましたが、このページでは「たばこの煙が子ども達や妊婦にどんな影響を与えるか」を具体的に考えてみましょう。

チェックしてみよう！！

次の10項目の内、たばこの影響として当てはまると思うものはどれぐらいありますか？

妊婦が喫煙すると**早産や流産**が増える

妊婦が喫煙すると**胎盤の血流が悪化**して胎児が苦しむ

妊婦が喫煙すると**早期破水・早期胎盤剥離**が増える

妊婦が喫煙すると**低出生体重児**が増える

乳幼児突然死症候群は妊婦または同居家族の喫煙と関係がある

室内のたばこの煙はあかちゃんの**ぜんそく様気管支炎や肺炎、中耳炎**などにかかる確率が増加する

赤ちゃんの**誤飲の第1位はたばこ**によるものである

喫煙は男女ともに**不妊の原因**になる

喫煙は**ED（勃起不全）の原因**になる

喫煙すると**皮膚の老化**が10年早く進み、**しみ・しわ**が増える



実は上の10項目の回答は全て「○」です。また、～については妊婦自身が喫煙しなくても副流煙を吸い込むことでも同様の影響が現れると言われています。

子どもや妊婦をこれらの害から守るには妊婦はもちろん、**家族や周囲の人の禁煙・完全分煙**が必要です。

正しい完全分煙とは・・・

喫煙場所を設置し、屋外に排気する装置により**たばこの煙が喫煙場所以外に完全に流れ出ないようにするもの。**

更に詳しくは次の条件を満たすことが必要です。

- ・非喫煙場所から喫煙場所方向に一定の空気の流れがあること

- ・デジタル粉じん計を用いて、喫煙場所の時間平均浮遊粉じんの濃度が 0.15 mg / m³以下でかつ、非喫煙場所の粉じん濃度が喫煙によって増加しないこと

- ・検知管を用いて測定した喫煙場所の一酸化炭素濃度が10 ppm以下であること

隔離していない場所・換気扇の下・空気清浄機を使用しているだけでは「**不完全分煙**」状態となり、別室であっても子どもや妊婦の受動喫煙につながります。

家庭では左の条件を満たすことが難しいため、受動喫煙を避けるためには**屋内では禁煙**することが必要です。

また密閉された車内等でも禁煙するように心がけましょう!!

子ども達の健康を守るためにも家庭での喫煙マナーを今一度考えてみてください。

このページに関するお問い合わせ・ご相談は・・・
住民生活課健康福祉グループ保健指導班 Tel 35-2120

650万円で行いました。

まちの家計簿といえる平成17年度決算が、12月定例議会で認定になりましたので、平成18年度上半期の予算執行状況と合わせて公表します。

これは、町民みなさんから納めていただいた税金や国、道からの補助金等がどのように使われているかをお知らせするものです。

景気低迷の影響を受け、年々、厳しくなる財政状況の中、今後必要とされる事業も数多くあります。節減に努め効率的な財政運営を行ない財源確保に最大の努力を図っていききたいと思いますので、町の行政について、皆さんの一層のご理解とご協力をお願い致します。

一般会計

一般会計の決算額は歳入が47億7,780万円、歳出47億1,552万円で差し引き6,228万円の黒字決算となりました。

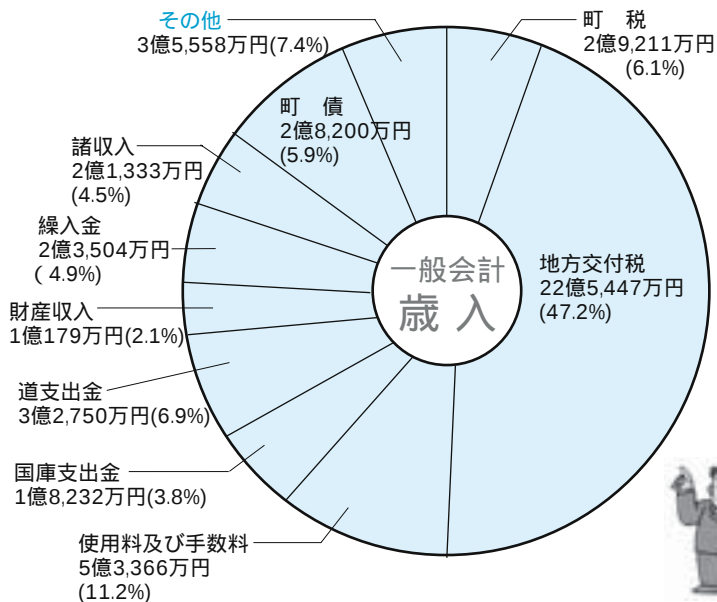
町民の皆さんが納めた町税は2億9,211万円で1人当たり7万2,322円負担したことになります。

これに対し、1人当りに使われた費用は116万7,497円で黒字決算とはいえ依然、自主財源に乏しくその大半を地方交付税や町債（町の借金）に頼る依存型の財源内容となっています。

歳入

47億7,780万円

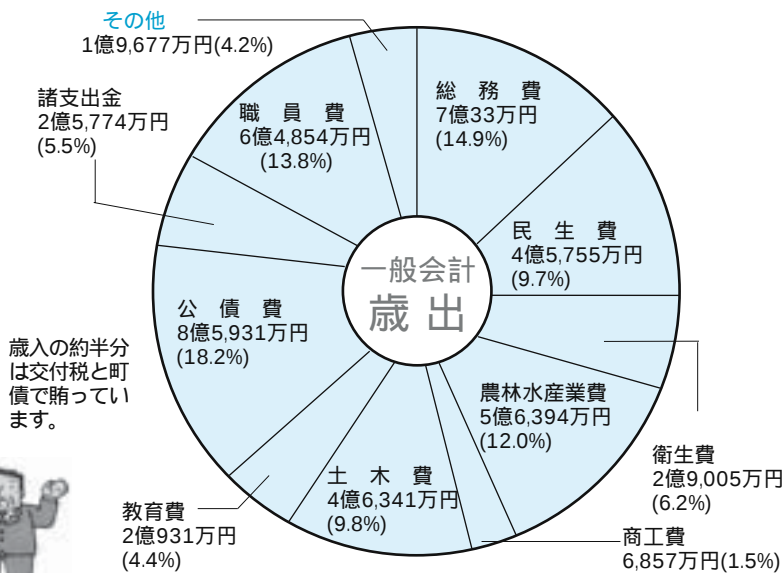
（町民一人あたり118万2,917円）



歳出

47億1,552万円

（町民一人あたり116万7,497円）



歳入の約半分は交付税と町債で賄っています。

町税の負担状況

人口4,039人（平成18年3月末）

税区分	決算額	構成比	町民一人あたり
町民税	1億 87万円	34.5%	24,973円
固定資産税	1億4,766万円	50.5%	36,559円
軽自動車税	650万円	2.2%	1,609円
たばこ税	2,430万円	8.3%	6,016円
入湯税	1,278万円	4.4%	3,163円
合計	2億9,211万円	100.0%	72,320円

町民の皆さんが町のために支払われた税金です。

その他の内訳【歳入】

地方譲与税 9,482万円 (2.0%)
 利子割交付金 179万円 (0.0%)
 配当割交付金 44万円 (0.0%)
 株式等譲渡所得割交付金 59万円 (0.0%)
 地方消費税交付金 4,524万円 (0.9%)
 ゴルフ場利用税交付金 275万円 (0.1%)
 自動車取得税交付金 2,409万円 (0.5%)
 国有提供施設等所在市町村助成交付金 1,968万円 (0.4%)
 地方特例交付金 1,041万円 (0.2%)
 交通安全対策特別交付金 107万円 (0.0%)
 分担金及び負担金 5,719万円 (1.2%)
 寄附金 2,734万円 (0.6%)
 繰越金 7,017万円 (1.5%)

その他の内訳【歳出】

議会費 4,734万円 (1.0%)
 労働費 409万円 (0.1%)
 消防費 14,534万円 (3.1%)
 災害復旧費 1万円 (0.0%)

公債費は、町の借金の元利償還金であり、毎年返済しなければなりません。



沼田町の家計簿 平成17年度

まちの仕事は 総額約70億

公営企業会計

地方公営企業とは、地方公共団体が地域住民の福祉の増進を目的として経営する企業です。

会 計 名	区 分	決算額
水道事業会計	収益的	収入 2億4,221万円
		支出 2億4,274万円
	資本的	収入 980万円
		支出 3,509万円

特別会計と公営企業会計は、税・使用料・負担金・国道支出金のほか一般会計からの繰入金等で運営がなされ、効率的運用に努めています。

特別会計

特定の事業に使われる経費を一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。

会 計 別	歳 入	歳 出
養護老人ホーム	2億 769万円	1億9,532万円
特別養護老人ホーム	3億 519万円	2億9,688万円
国民健康保険	4億6,812万円	4億6,285万円
介護保険	3億2,016万円	2億9,387万円
老人保健	6億9,411万円	6億9,002万円
公共下水道	3億5,306万円	3億5,204万円
合 計	23億4,833万円	22億9,098万円

町有財産の状況

(平成16年度決算現在高)

土地	5,214,671m ²	車輛	78台
建物	93,966m ²	有価証券	1,411万円
山林	3,240,679m ²	出資金等	4,288万円
基金（一般会計分）		23億8,936万円	
・財政調整基金		3億1,507万円	
・減債基金		9億 694万円	
・振興基金		5億2,224万円	
・ふるさとづくり基金		526万円	
・自動車学校基金		45万円	
・農業振興基金		1億5,179万円	
・商工観光振興基金		7,875万円	
・社会福祉基金		1億2,612万円	
・スコーレ基金		5,496万円	
・企業等誘致推進基金		7,339万円	
・定住促進基金		702万円	
・農地流動化基金		6,113万円	
・みどりの景観等保全基金		1,529万円	
・土地開発基金		6,521万円	
・奨学資金貸付基金		555万円	
・合算利子等		19万円	
備荒資金組合納付金		4億7,255万円	

借入金の状況

(一般会計分)

区 分	平成17年度末現在高
総務	317万円
農林水産	7億2,994万円
土木	1億9,084万円
公営住宅	11億4,076万円
教育	90万円
災害復旧	70万円
一般公共	5億3,948万円
過疎対策事業	22億7,491万円
道貸付金	303万円
一般会計出資債	1億3,168万円
地域総合整備事業	9,692万円
臨時税収補てん債	2,413万円
減税補てん債	4,383万円
臨時財政対策債	6億7,000万円
その他	187万円
合計	58億5,216万円

備荒資金組合納付金とは...

災害による減収補てん・災害応急復旧事業費やその他災害に伴う費用にあてるために、道内の市町村が一部事務組合を設立し積立を行っているもので、使い道が災害関連に限定される普通納付金と、使い道に制約の無い超過納付金に分けられています。

平成18年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせ致します。

限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。この公表を通じ、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくりにこれからも一層のご理解とご協力をお願いします。

財政状況公表 平成18年度 上半期 収支状況

一般会計

歳入 執行率 42.1%

科 目	予 算 額	収 入 済 額	執行率
町 税	2億8,991万円	1億4,889万円	51.4%
地方交付税	18億7,697万円	14億7,598万円	78.6%
使用料及び手数料	1億 814万円	4,905万円	45.4%
国庫支出金	1億4,562万円	1,390万円	9.5%
道支出金	2億3,944万円	1,575万円	6.6%
財産収入	1億2,966万円	4,434万円	34.2%
繰入金	4億1,864万円	0万円	0.0%
諸収入	2億2,181万円	5,176万円	23.3%
町 債	9億3,980万円	0万円	0.0%
その他	3億2,689万円	1億7,567万円	53.7%
合 計	46億9,688万円	19億7,534万円	42.1%

その他の内訳【歳入】

科 目	予算額	収入済額
地方譲与税	10,000万円	3,732万円
利子割交付金	200万円	56万円
配当割交付金	20万円	24万円
株式等譲渡所得割交付金	10万円	0万円
地方消費税交付金	4,100万円	2,796万円
ゴルフ場利用税交付金	200万円	90万円
自動車取得税交付金	2,000万円	854万円
国有提供施設等所在市町村助成交付金	1,900万円	0万円
地方特例交付金	700万円	564万円
交通安全対策特別交付金	100万円	67万円
分担金及び負担金	5,886万円	2,106万円
寄 附 金	1,345万円	1,050万円
繰 越 金	6,228万円	6,228万円

歳出 執行率 44.6%

科 目	予 算 額	支 出 済 額	執行率
総務費	3億1,973万円	1億7,082万円	53.4%
民生費	4億8,653万円	1億4,308万円	29.4%
衛生費	2億7,539万円	8,044万円	29.2%
農林水産業費	13億3,078万円	7億3,395万円	55.2%
商工費	7,422万円	5,110万円	68.8%
土木費	4億1,520万円	1億6,072万円	38.7%
教育費	1億7,105万円	6,877万円	40.2%
公債費	7億3,663万円	2億8,089万円	38.1%
諸支出金	5,680万円	35万円	0.6%
職員費	6億3,680万円	3億1,438万円	49.4%
その他	1億9,375万円	9,038万円	46.6%
合 計	46億9,688万円	20億9,488万円	44.6%

その他の内訳【歳出】

科 目	予算額	収入済額
議 会 費	4,659万円	1,802万円
労 働 費	407万円	0万円
消 防 費	1億4,108万円	7,235万円
災害復旧費	1万円	1万円
予 備 費	200万円	0万円

■用語メモ

- ・地方譲与税...国が国税として徴収した自動車重量税などの一部を市町村に配分したお金
- ・国有提供施設等所在市町村助成交付金...一般に基地交付金といわれ、市町村区域内に自衛隊施設等が所在している場合について、国から固定資産税の代わりにもらえるお金
- ・地方特例交付金...国が地方税の減収額を一部補てんするためのお金
- ・町 債...町の借金で大きな事業等を行う為に借りたお金
- ・公債費...町の借入金の返済金

町税の収入状況

税 区 分	予 算 額	調 定 額	収入済額	収入歩合
町民税	1億 494万円	1億1,123万円	4,262万円	38.4%
固定資産税	1億4,182万円	1億5,215万円	8,403万円	55.2%
軽自動車税	656万円	662万円	647万円	97.7%
たばこ税	2,405万円	1,186万円	974万円	82.1%
入湯税	1,308万円	603万円	603万円	100.0%
合 計	2億8,991万円	2億8,799万円	1億4,889万円	51.7%

町債の借入予定

事 業 名	借 入 予 定 額
過疎対策事業債	2億3,100万円
一般公共事業債	5億7,230万円
臨時財政対策債	1億3,400万円
減税補てん債	250万円
合 計	9億3,980万円

今後充当する事業と借入額に変更が生じる場合があります。
又、町債は町の借金であり、将来の町民負担になることから有利な資金を借入れることに心がけています。



特別会計

会 計 別	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額
養護老人ホーム	2億1,499万円	9,932万円	7,940万円
特別養護老人ホーム	3億2,990万円	1億 461万円	1億4,266万円
国民健康保険	4億8,963万円	1億1,806万円	1億7,227万円
介護保険	3億5,788万円	1億6,148万円	1億 851万円
老人保健	6億8,421万円	2億6,984万円	2億7,360万円
公共下水道	3億5,567万円	1億4,916万円	1億2,278万円
合 計	24億3,318万円	9億 247万円	8億9,922万円

公営企業会計

会 計 名	区 分	予 算 額	執 行 額
水道事業会計	収益的		
	収 入	1億9,944万円	4,333万円
	支 出	1億8,515万円	6,619万円
	資本的		
	収 入	1,034万円	0万円
	支 出	6,279万円	1,791万円



わが町の財政を家計にたとえたら・・・

平成18年度財政状況【一般会計】

○ 税収+税外収入	18億8,011万円
○ 地方交付税	18億7,697万円
公債費（A）	7億3,663万円
○ 税収等+地方交付税-（A）	30億2,045万円
○ 一般歳出	39億6,025万円

公債金収入 9億3,980万円

（例）・農業健康管理施設大規模改修事業
・道路整備事業 など

毎年必要なお金でなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源不足を補うのが公債金である。

○ 公債残高予定(H18年度末)	61億7,715万円
○ 基金残高予定(H18年度末)	20億2,629万円



家計にたとえた場合

○ 1世帯年収	188万 110円
○ 親からの仕送り	187万6,970円
ローン元利払（B）	73万6,630円
○ 可処分所得	
年収+仕送り-（B）	302万 450円
○ 家計費	396万 250円

不足分=借金 93万9,800円

（例）・外壁修繕工事

・自宅前舗装整備 など

外壁修繕工事等の必要な経費の不足分（可処分所得の不足分）を補うのが借金である。

○ ローン残高予定	617万7,150円
○ 貯金残高予定	202万6,290円

わが町財政を家計にたとえた場合、年収約188万円（税収・税外収入）と親からの仕送り約188万円（地方交付税）を合算した約376万円が年額収入となり、このうち約74万円は借金の返済（公債費）に充てなければならず、実際に可処分所得として使えるのは約302万円となる。一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約396万円を必要としており、収入でまかないきれない約94万円は、借金（公債金収入）として調達しなければならない。その結果平成18年度末には、ローン残高（公債残高）は約618万円、貯金残高（基金残高）は約203万円に達する状況となっています。



沼田町職員の給与・職員数のあらまし

職員の給与や定員を含めた人事行政運営等の状況の公表により、職員の給与や定員管理の状況について透明性を高め、住民の皆様の一層の納得と支持が得られるよう努めてまいります。

なお、詳細の内容は、ホームページで閲覧することができます。

人件費の状況（平成17年度）

（単位：千円）

区 分	住民基本台帳人口 (平成17年度末)	歳出総額	実質収支	人件費	人件費率	前年度の 人件費率
普通会計	4,039人	4,906,247	74,640	771,361	15.7%	15.5%

普通会計とは、特別養護老人ホーム会計、公共下水道会計、水道事業会計、国保会計、介護保険事業を除く

職員給与費の状況

（単位：千円）

区 分	年 度	職員数(A)	職員の給与額				一人当たりの給与費 (B/A)
			給 料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
普通会計	17年度	92人	316,093	56,765	134,373	507,231	5,513

職員手当には、退職手当は含まれていません。

ラスパイレス指数（一般行政職）

年 度	指 数
12年度	96.3
16年度	95.5
17年度	95.3

注）ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。



職員の平均年齢と平均給料・給与月額

（平成18年4月1日現在）

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	39.1歳	310,184円	345,152円
福祉職	30.2歳	200,037円	218,684円

職員初任給の状況

（平成18年4月1日現在）

区 分	初 任 給（円）	2年後の給料
一般行政職	大学卒 170,200	183,800
	高校卒 138,400	148,000



職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

（平成18年4月1日現在）

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒 268,500円	304,050円	337,300円
	高校卒 197,333円	254,500円	323,660円

期末・勤勉手当

沼田町			国		
1人当たり平均支給額（平成17年度）			1,318千円		
17年度支給割合	期末手当	勤勉手当	17年度の支給割合	期末手当	勤勉手当
	3.0月	1.45月		3.0月	1.45月
（加算措置の状況） 職務の級等による加算措置			（加算措置の状況） 職務級等による加算措置		
・役職加算 5%～15%			・役職加算 5%～15%		

退職手当

（平成18年4月1日現在）

沼田町			国		
（支給率）	自己都合	勤奨・定年	（支給率）	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.00月分	27.30月分	勤続20年	21.00月分	27.30月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分	勤続25年	33.75月分	42.12月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置		
（2%～20%加算）			（2%～20%加算）		
1人当たり平均支給額		12,324千円			

退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

特殊勤務手当

（平成18年4月1日現在）

支給実績（17年度決算）	4,080千円
支給職員1人当たり平均支給年額（17年度決算）	111,273円
職員全体に占める手当支給職員の割合（17年度）	27.4%
手当の種類（手当数）	1
手当の名称	主な支給対象職員
老人ホーム等業務手当	養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、グループホームの介護職員、看護師等

時間外勤務手当

	17年度決算	16年度決算
支給実績	14,313千円	14,882千円
支給職員1人当たり平均支給年額	132千円	135千円

特別職の報酬等の状況

（平成18年4月1日現在）

区 分	給料月額等	期末手当	退職手当
給料	町 長	(18年度支給割) 4.45月分	給料月額×110/100×483/100×勤務年数
	助 役		給料月額×110/100×305/100×勤務年数
報酬	議 長	4.45月分	
	副議長		
	議 員		

その他の手当

(平成18年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価(月額)	国の制度との異同
扶養手当	配偶者 13,000円 ・ 2人まで(配偶者扶養) 6,000円 1人(配偶者非扶養) 6,500円 ・ 1人(配偶者なし) 11,000円	同 じ
住居手当	[借家] 家賃23,000円以下 家賃額 - 12,000円 家賃23,000円を超え55,000円未満(家賃額 - 23,000円) × 1/2 + 11,000円 家賃55,000円以上 27,000円 [自宅] 11,000円	同 じ 異なる
通勤手当	片道 2 Km以上 ~ 5 Km未満 2,000円 5 Km ~ 10 Km 4,100円 10 Km ~ 15 Km 6,500円	同 じ
管理職手当	課長 給料月額 × 8% 課長補佐 給料月額 × 7%	異なる
寒冷地手当	扶養親族のある職員 26,380円 その他の世帯主である職員 14,580円 その他の職員 10,340円 11月 ~ 3月支給 寒冷地手当改正による経過措置有	同 じ

部門別職員数の状況と主な増減理由

(平成18年4月1日現在)

部 門	区 分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成18年	平成17年		
一般行政部門	一般行政部門	72	77	4	
	福祉関係を除く一般行政	49	51	2	事務の統廃合縮小
	福祉関係	23	26	3	退職者不補充、事務の統廃合縮小
特別行政部門	特別行政部門	17	16	1	
	教 育	17	16	1	社会教育施設増
公営企業等会計部門	公営企業等会計部門	46	42	4	
	水 道	1	1		
	下 水 道	1	1		
	そ の 他	44	40	4	事務増(介護保険事業)
合 計		135 [158]	135 [158]	0 []	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

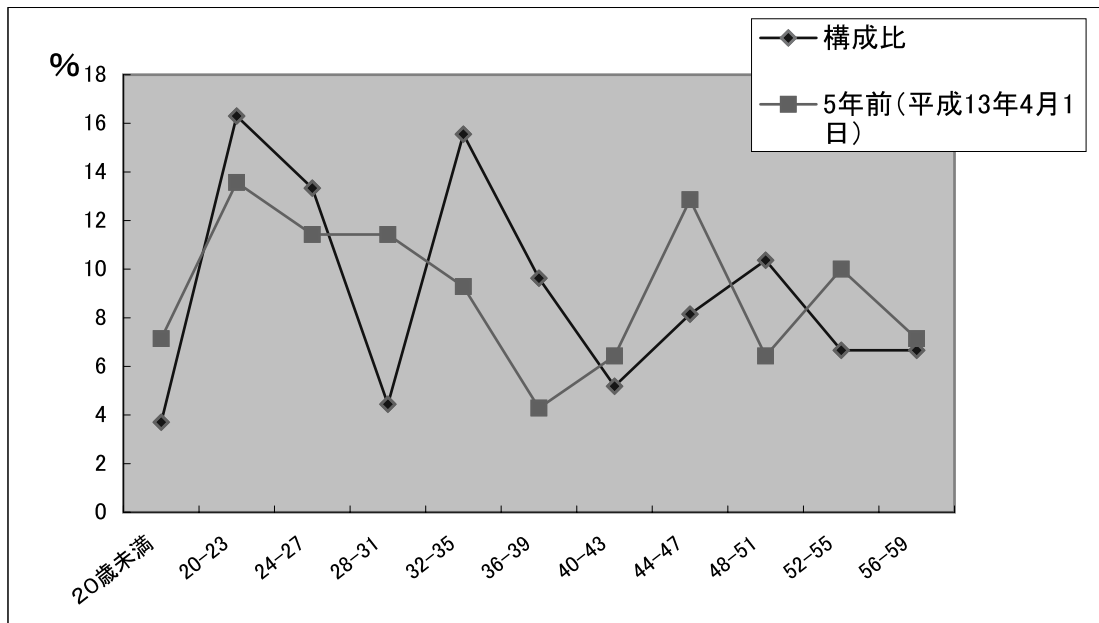
2 []内は、条例定数の合計である。

3 その他は特別養護老人ホーム、介護保険事業、国保関係

年齢別職員構成の状況

(平成18年4月1日現在)

区 分	20歳未満	20歳~23歳	24歳~27歳	28歳~31歳	32歳~35歳	36歳~39歳	40歳~43歳	44歳~47歳	48歳~51歳	52歳~55歳	56歳~59歳	60歳以上	計
職員数	人 5	人 22	人 18	人 6	人 21	人 13	人 7	人 11	人 14	人 9	人 9	人 0	人 135



定員の適正化目標

計 画 期 間		数 値 目 標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年3月31日	(一般行政職) 9人の純減 (職員総数) 11人の純減

平成22年4月1日現在における定員の数値目標
職員総数 125人



定員の適正化計画の年次別進捗状況(実績)の概要

(平成18年4月1日現在)

		17年 計画始期	18年 1年目	18年 計	数値目標
一般行政	減員		8		
	増員		3		
	差引		5	5 (83.3%)	6
	職員数	77	72	72	71

総職員数	135	135	135	125
減員		11		
増員		11		
差引		0	0	10

- (注) 1 計画期間は、17年から21年の5年間である。
2 (%) 内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。

消 報

深川地区消防組合
沼田支署

- 第13号 -

「年頭のごあいさつ」

沼田消防団

団長 渡部 稔



平成十九年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様にご挨拶を申し上げます。昨年、一月から全国で火災が多数発生しました。一月四日には、兵庫県姫路市にて、住宅火災により幼い子供五名が死亡、一月八日には長崎県大村市の高齢者グループホームで、七名が死亡するなど死者が多数発生した火災が

続発しました。北海道においては、十月七日に佐呂間町で発生した竜巻により、九名の方が亡くなり、自然災害のおそろしさをまざまざとみせつけられるものでした。

当町においては、大きな災害も無く、九月に一件火災が発生しましたが、その後は火災の発生も無く現在無火災継続中であります。これも町民皆様方の防火意識の高揚でありますことを心から深く感謝いたします。本年も、安全な地域社会を確保するという町民の期待に十分応えられまよう、消防職団員が一致団結してまいりますので、町民皆様のご支援をお願い申し上げます。今年も穏やかな年でありますことを祈念し新年のご挨拶といたします。

平成十九年 沼田消防出初式

深川地区消防組合管内の各消防団では、一月七日、九日にかけて平成十九年出初式が行われます。沼田消防団では、一月八日（月）午後一時三十分より沼田町役場庁舎前にいて消防職団員他、約二〇〇名が集まり開催されます。分列行進も本通三丁目をメイン会場として行いますので町民の皆様もぜひご観覧ください。



消防団員による分列行進
（本通三丁目）

高齢者一人暮らし 宅立入検査終了

ようお願ひいたします
沼田支署では、毎年火気の使用が多くなる季節に、六十歳以上のひとり暮らしの方

を対象に、住宅の防火点検や健康状態の聞き取り調査を行い、ひとりひとりが安心して暮らせるように今年も実施しました。本年度は、百八十一世帯を対象にガスコンロ、ストーブの点検や作動状況の点検確認を行い、また、住宅用火災警報器の設置義務化に伴い、万が一に備えて早期の取り付けを呼びかけました。



住宅用火災警報器

の取り付けが義務付けられました」

○新築住宅

平成十八年六月一日から

○既存住宅

平成二十三年五月三十一日までに設置しなければなりません。

夜間特別立入検査実施

平成十八年十二月一日から三十一日までの歳末警戒強化期間実施に伴い、沼田支署では期間中、町内の全ての飲食店（二十一店舗）を対象に夜間立入検査を実施し、火気の使用状況、消防用設備等の設置状況、避難経路等の点検を実施しました。その結果、何らかの消防法違反が見つかった店舗については改善指導を行いました。



心肺蘇生法の講習会
申し込み受付中！
現在、沼田町AED（自動体外式除細動器）は沼田高校とほたる館に設置されています。いずれも問合せ先は

沼田 支 署

電話 三五二〇五〇

各担当係まで

自然と融和した温泉郷 ほろしん温泉ほたる館

ほたるの里の

千客万来

「ほろしん温泉友の会」(松田真一郎会長 会員150名)行事として、12月12日に会員の親睦と職員との交流を図る為ほろしん温泉の休館日を利用して日帰りの温泉旅行を実施いたしました。

他の温泉施設の視察も兼ね、近隣で人気も高いと評判の東神楽町「森のゆ花神楽」でひとときを過ごしました。帰りに近くの屋内パークゴルフ場を見学してきました。



昼食後のミニゲーム



真冬でも天然芝のパークゴルフ場

「大雪山系の山々を眺めながらの露天風呂はすばらしいね!」との感想が多く聞かれました。

今後も活発に活動して参りたいと考えておりますので皆様のご支援をお願い致します。

■【リニューアルの魅力ご紹介】

究極の岩盤浴・・・「健康殿」

道内初の北投石を使用し、冷え性・腰痛・美肌効果バツグン

リフレクソロジーとカイロプラティック・・・「森の風」

静かな空間で骨盤・背骨の矯正や足裏の刺激で健康回復をどうぞ

「無料休憩処」

広々とした空間になりました。

「平家の宿(やかた)」・・・旧白樺館

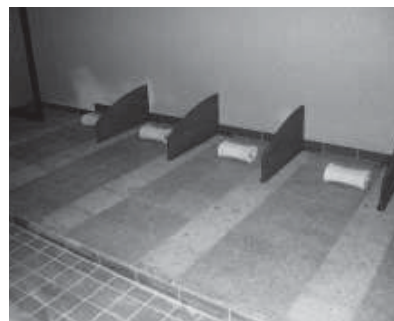
全室にシャワートイレ、冷蔵庫完備 洋室も出来ました

そば処「明日萌」とレストラン「せせらぎ」

「明日萌」はスペース倍増、それぞれ新メニューを取り揃えました

すなっく「めもりい」

お風呂に近くなり、日帰りの方でもご利用が便利になりました



「ほたる館」の呼び名は変わりません!「源氏の宿」「平家の宿」はこれまで本館、新館と呼んでいた部分を、より印象深くするためにつけた棟ごとの呼称です。

露天風呂は3月末完成予定です。今しばらくお待ち下さい。

宿泊予約状況

リニューアルされた「平家の宿」はお風呂にも近く、希望の方が多いと思われますのでお早めにお問い合わせ願います。1月はうれしい特典があります。

1月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	×	△	×	○	○	○
7	8	9	10	11	12	13
○	○	○	○	○	○	○
14	15	16	17	18	19	20
○	○	○	○	○	○	×
21	22	23	24	25	26	27
○	○	○	○	○	○	○
28	29	30	31			
○	○	○	○			

2月					
日	月	火	水	木	金
				1	2
				○	○
4	5	6	7	8	9
○	○	○	○	○	○
11	12	13	14	15	16
○	○	○	○	○	○
18	19	20	21	22	23
○	○	○	○	○	○
25	26	27	28		
○	○	○	○		

3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				○	○	○
4	5	6	7	8	9	10
○	○	○	○	○	○	○
11	12	13	14	15	16	17
○	○	○	○	○	○	○
18	19	20	21	22	23	24
○	○	○	○	○	○	○
25	26	27	28	29	30	31
○	○	○	○	○	○	○

×＝満室 △＝残りわずか ○＝余裕あり

平成19年度分から 個人住民税が大きく変わります

Part 2

税源移譲に関することについて先月から掲載していますが、今回は具体的な開始時期、その他の改正についてお知らせします。

お問い合わせ先 財政課税務グループ
Tel 3 5 - 2 1 1 3 (内線233・234)



その1 《所得税・住民税は、収入の種類によって開始時期が大きく違います》

	所 得 税	住 民 税
給与所得者	平成19年1月 源泉徴収分から減ります	平成19年6月から増えます
年金受給者	平成19年2月 源泉徴収分から減ります	平成19年6月分から増えます
事業所得者	平成20年3月 の確定申告で減ります	平成19年6月分から増えます

ただし・・・一定の所得以上の方については、所得税が増え、住民税が減る場合があります。

給与所得者の方は、

1月の給与明細で「所得税」の欄を確認してください。所得税は減っても、6月からは「住民税」が高くなります。

年金受給者の方は、

平成19年2月に支給される年金から源泉徴収される「所得税」が減ります。
「住民税」は、平成19年6月分から高くなります。(6月中旬に納税通知書が送られます。)

自営業など事業所得者の方は、

先に、平成19年6月分から「住民税」が高くなります。(6月中旬に納税通知書が送られます。)
「所得税」は、平成20年3月の確定申告のときに納税する税額が減ります。

その2 《定率減税が廃止されます。》

【平成18年】

所得税：平成18年1月分から
税額の10%相当額を減額
(12.5万円を限度)
住民税：平成18年6月分から
税額の7.5%相当額を減額
(2万円を限度)



【平成19年】

所得税：平成19年1月分から
住民税：平成19年6月分から

廃 止

その3 《65歳以上の方に対する非課税措置廃止に伴う経過措置》

年齢65歳以上の方（昭和15年1月2日以前に生まれた方）で、年金収入のみの場合245万円（合計所得金額が125万円）以下の方は、非課税措置に伴う経過措置が適用されています。

18年度分は、定率減税後の所得割額を2/3減額 + 均等割額1,300円 = 年税額

19年度分は、**所得税額を1/3減額 + 均等割額2,600円 = 年税額**

20年度分は、所得割額 + 均等割額4,000円年税額（全額負担）



【例】 昨年住民税がかからなかったのに、今年住民税が1,300円かったが、来年（平成19年度）の住民税はいくらかかるの？

【答】 来年（平成19年度）は、今年の収入が年金のみで昨年と所得が同程度の場合、2,600円かかります。

（ケースにより異なりますので、詳しくは「税務担当」までお問い合わせください。）

その4 《税源移譲に伴う新たな控除制度が設けられます》

調整控除（平成19年度分住民税から適用）

所得税より住民税の方が、基礎控除や扶養控除等の人的控除額が低く定められていることから、同じ所得金額でも、課税所得金額は住民税を5%→10%に引き上げただけでは、税負担が増えてしまうことになります。

したがって、住民税の税率5%から10%に引き上げた場合、単純に所得税の税率を10%から5%に引き下げただけでは、税負担が増えてしまうことになります。

このため、個々の納税者の人的控除の適用状況に応じて、住民税の所得割額から一定の額を控除する調整控除が設けられます。

■ 人的控除の主なもの

	配偶者控除		扶養控除				基礎控除
	一般	老人	一般	特定	老人	同居老親等	
所得税	38万円	48万円	38万円	63万円	48万円	38万円	38万円
住民税	33万円	38万円	33万円	45万円	38万円	45万円	33万円
控除額の差	5万円	10万円	5万円	18万円	10万円	13万円	5万円

自分の税がどのようになるか計算したい方は、沼田町HP「税情報」で試算できますのでご利用ください。

税源移譲に関する情報については、今後も広報及びリーフレット等で内容をお知らせしていきます。

来月号では、具体的に税源移譲などによってどのように変わるのかお知らせいたします。

2007 新成人おめでとう

町では、平成十九年一月七日（日）に生涯学習総合センター「ゆめつくる」で成人式を行います。
今年、晴れて大人の仲間入りをするのは、昭和六十二年四月二日から昭和六十二年四月一日までに生まれ
た次の方です。

平成十九年成人者
住民登録者分のみです

（男性）

池川 和也（旭町東）

山崎 雅美（市一南）

宮崎 亜弓（旭町西）

橋本 恵美（南町）

鷺尾 恵（沼田一）

横山 貴久（市内五）

下保 健太（中央）

吉田 将平（旭町東）

栗中 佑輔（仲町東）

好川 淳俊（緑ヶ丘）

松井 弥（東予）

大西 玲吏（東予）

谷口 智哉（市内五）

竹内 進（北竜）

長原 奈王（仲町東）

内田 良平（沼田四）

馬淵 知也（北竜）

林 徳彰（沼田三）

鈴木 健太（市一南）

金谷 由真（市一南）

上村 梓之富（沼田四）

河村 愛生（緑ヶ丘）

田嶋 沙織（沼田四）

千葉 亜沙美（緑ヶ丘）

成人式は1月7日（日）

会場は「ゆめつくる」

1月7日（日） 成人式日程【予定】

場所：ゆめつくる

- ・受付 14:30～15:00
- ・記念写真撮影 15:00～15:30
- ・式典 15:30～15:50
成人宣言、記念品贈呈、式辞、誓いのことばなど
- ・立食パーティー 16:00～16:30
アトラクション



昨年の成人式より

すくすく育ってね

今月号の赤ちゃんです。
よろしくね！

10月 佐藤 芭琉（長男）
19日 日生まれ
お母さん 祐一
お父さん 左悦子
（旭町西）



10月 藤原 輝（次男）
11日 日生まれ
お母さん 久幸
お父さん 恵
（旭町西）



おくやみ

氏名	月日	年齢	住所
木村 トミさん	11月 22日	79歳	市内7
宮村 キミさん	11月 29日	89歳	旭町東

人の動き

人口 4,001人（前月比 9人）
（男 1,880人・女 2,121人）
世帯 1,686戸（前月比 0戸）
（平成18年12月1日現在）

交通事故死ゼロ

2712日

（平成18年12月1日現在）